

ひとが賑わうまち

【基本施策1】
インフラ整備プロジェクト

行橋市実施計画シート 平成28年度実施計画事業対象

事業番号	3070	事業名	立地適正化計画策定事業			新規・既存の別	既存	
課名	都市政策課		係名	都市政策係				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 27 年度	～	平成 30 年度	
	施策項目	1. 適正な土地利用の推進			根拠法令等	都市再生特別措置法		
事業概要	立地適正化計画は、今後の起こりえる、人口の急激な減少と高齢化を背景として、これまで拡散していた市街地及び居住地をあるいくつかのエリアに集約し高密度化させることで、生活サービスやコミュニティを維持すること、またそれらのエリアの往来を強化すること、つまり『コンパクトシティ・プラス・ネットワーク』を目指すための計画策定業務である。				事業の性質(複数選択可)			
達成のめやす	平成28年度末までに都市機能誘導区域の設定、平成30年度までに居住誘導区域設定。				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()			
留意事項	農業振興施策等との連携が必要							
期待する効果	立地適正化計画を策定することで、緩やかではあるが、土地利用をコントロールし、適切な都市整備を推進していくことができる。							
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標				
	進捗率 50%	進捗率 75%	進捗率 100%	進捗率 100%				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと							
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ				
	<ul style="list-style-type: none"> ・居住誘導区域及び施策検討 ・都市機能誘導区域及び施策検討 ・関連事業の整理 ・実現化方策の検討 ・素案とりまとめ 	<ul style="list-style-type: none"> ・居住誘導区域及び関連事業等に係る住民合意形成 	<ul style="list-style-type: none"> ・立地適正化計画の策定 	<ul style="list-style-type: none"> ・立地適正化計画の策定 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)								
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費				
財源内訳	国	7,743	0	0	14,243			
	県	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0			
	一般財源	8,243	2,108	0	17,233			
	合計	15,986	2,108	0	31,476			
予算費目	会計	一般会計		会計	費目名	土木	費	
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	補助率(%)	補助予定額	千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	充当率(%)	充当予定額	千円

事業番号	3118	事業名	図書館等複合施設整備事業(旧ミラモレ跡地活用事業)			新規・既存の別	既存				
課名	都市政策課		係名	市街地整備係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	26	年度	～	平成	30	年度
	施策項目	1. 適正な土地利用の推進			根拠法令等	都市再生特別措置法					
事業概要	平成24年度に購入した旧ミラモレ跡地の活用について基本構想をとりまとめ、教育・文化施設の整備を推進する事業 平成26年度 基本構想策定及び民間活力導入可能性調査 平成27年度 測量、地質調査、アドバイザー業務(～平成28年度)、不動産鑑定、補償費算定 平成28～29年度 用地買収、物件補償 平成29～30年度 PFI(施設整備)				事業の性質(複数選択可)						
達成のめやす	旧ミラモレ跡地の活用として施設建設が完了した状態				●	1 継続性のある事業					
						2 緊急性の高い事業					
					●	3 人口増加に寄与する事業					
					●	4 住民サービス向上事業					
						5 防災関連事業					
					●	6 総合戦略対象事業					
						7 その他()					
留意事項	地元地域との調整、また建設時における安全管理計画										
期待する効果	当施設を建設する事で、市街地への一定程度の人の流れを取り戻し、行橋駅東側周辺活性化に寄与し、かつ旧百三十銀行(赤レンガ館)と連携して、市民の文化活動の中心的役割を果たす効果が期待される										
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標							
	17.2%	19.2%	100%	100%							
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ							
	用地買収及び物件補償 PFI(事業契約)	用地買収及び物件 PFI(設計・建設工事)	PFI(建設工事)	行橋駅東側周辺活性化に寄与する教育文化施設の整備推進事業 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)							
事業計画(事業費、単位:千円)											
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費							
財源内訳	国	280,400	0	1,102,500	1,379,026						
	県	0	0	0	0						
	地方債	214,500	0	1,003,400	1,240,700						
	負担金	0	0	0	0						
	その他	25,995	0	0	0						
	一般財源	0	14,452	414,628	531,235						
	合計	520,895	14,452	2,520,528	3,150,961						
予算費目	会計	一般会計	会計	費目名	土木費	費					
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金	対象事業費	72,853 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	36,426 千円	
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	35,427 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	31,800 千円	

行橋市実施計画シート 平成28年度実施計画事業対象

事業番号	事業名 行橋市交通交流拠点(今川PA関連)検討事業				新規・既存の別	新規
課名	都市政策課		係名	市街地整備係		
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 29 年度	～ 平成 33 年度
	施策項目	1. 適正な土地利用の推進			根拠法令等	交通安全施設等整備事業の推進に関する法律
事業概要	東九州自動車道今川PAと一体化した、インフォメーション・休憩施設・観光・商業・産業・防災等の多様なニーズに対応した交通交流拠点「ハイウェイオアシス(高速道路側)＋道の駅(地域側)の整備の検討				事業の性質(複数選択可)	
達成のめやす	今川PA周辺に交通交流拠点整備が完了した状態				●	1 継続性のある事業
					●	2 緊急性の高い事業
留意事項	地元地域及び関係各所のニーズ把握、利用者予測、採算性等の検討				●	3 人口増加に寄与する事業
					●	4 住民サービス向上事業
期待する効果	今川PAと一体化した立ち寄りスポットを形成することにより、高速道路利用者と地域住民との交流促進を図る				●	5 防災関連事業
					●	6 総合戦略対象事業
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標		
	0%	1%	17%	100%		
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと				
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ		
		基本構想及び民活導入可能性調査	測量、地質調査 不動産鑑定、補償費算定 土木設計 アドバイザー業務委託	多様なニーズに対応した交通交流拠点「ハイウェイオアシス(高速道路側)＋道の駅(地域側)の整備 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費	
財源内訳	国	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	0	30,351	450,000	2,800,000	
	合計	0	30,351	450,000	2,800,000	
予算費目	会 計	一般会計		会 計	費目名	土 木
補助金	なし	⇒	名称	地方創生拠点整備交付金	対象事業費	70,000 千円
					補助率(%)	50.0%
					補助予定額	35,000 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円
					充当率(%)	0.0%
					充当予定額	0 千円

行橋市実施計画シート 平成28年度実施計画事業対象

事業番号	事業名 火災報知器更新事業				新規・既存の別	既存		
課名	都市政策課	係名	市営住宅係					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 28 年度	～ 平成 29 年度		
	施策項目	2. 住環境の充実			根拠法令等	消防法		
事業概要	耐用年数を経過した火災警報器の更新を実施する				事業の性質(複数選択可)			
					<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業		
					<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業		
					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業		
達成のめやす	火災警報器の更新				<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業		
留意事項	火災対策のため計画的な更新を行う				<input checked="" type="checkbox"/>	5 防災関連事業		
期待する効果	老朽化した火災警報器を更新することにより、安全性、防災性などの居住水準の向上をはかる				<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成29年度	最終目標				
	71%	100%	100%	100%				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと				進捗率により達成度を測る。			
年度の事業内訳	平成28年度	平成28年度	平成29年度	全体事業の位置づけ				
	火災警報器更新 平成19年度実施分(40団地)	火災警報器更新 平成20年度実施分(7団地)		老朽化した火災警報器を更新することにより、安全性、防災性などの居住水準の向上をはかる (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)								
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費				
財源内訳	国	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0			
	一般財源	5,700	3,320	0	9,020			
	合計	5,700	3,320	0	9,020			
予算費目	会計	一般会計	会計	費目名	土木	費		
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	補助率(%)	補助予定額	千円
地方債		⇒	名称	対象事業費	千円	充当率(%)	充当予定額	千円

行橋市実施計画シート 平成28年度実施計画事業対象

事業番号	事業名 市営住宅解体事業				新規・既存の別	既存				
課名	都市政策課	係名	市営住宅係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 25 年度	～ 平成 36 年度				
	施策項目	2. 住環境の充実			根拠法令等	公営住宅等整備事業対象要綱				
事業概要	入居者の退去に伴い、耐用年数を経過した住宅の解体を実施する				事業の性質(複数選択可)					
					<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業				
					<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業				
					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業				
達成のめやす	老朽化して危険な住宅を解体する				<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業				
留意事項	防犯、安全対策のため早急に解体を完了させる				<input checked="" type="checkbox"/>	5 防災関連事業				
					<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業				
					<input type="checkbox"/>	7 その他()				
期待する効果	老朽化し安全性に問題のある住宅を解体することにより、安全性、防災性、バリアフリー化などの居住水準をはかる									
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標						
	41%	48%	54%	100%						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		進捗率により達成度を測る。							
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ						
	草野団地解体(6戸)	住宅解体(6戸)	住宅解体(6戸)	老朽化した住宅を解体し、安全性、防災性、バリアフリー化などの居住水準の向上をはかる (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費						
財源内訳	国	1,350	1,350	1,350	20,069					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	2,250	2,250	2,250	35,017					
	合計	3,600	3,600	3,600	55,086					
予算費目	会計	一般会計	会計	費目名	土木	費				
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金	対象事業費	3,000 千円	補助率(%)	45.0%	補助予定額	1,350 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

行橋市実施計画シート 平成28年度実施計画事業対象

事業番号	事業名	市営住宅改修事業			新規・既存の別	新規				
課名	都市政策課		係名	市営住宅係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 28 年度	～ 平成 33 年度				
	施策項目	2. 住環境の充実			根拠法令等	公営住宅法				
事業概要	行橋市長寿命化計画に基づく外壁・屋根改修事業				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	平成28年度より事業着手し、一定の居住性や安全性が確保されている住宅について耐久性の向上、設備の改善を行う				●	1 継続性のある事業				
留意事項	市営住宅の耐用年限が経過する前に予防保全的な改善を行う					2 緊急性の高い事業				
						3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	予防保全的な改善を行うことで、耐久性・防水性を高め建物の長寿命化を図る									
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標						
	0%	22%	42%	100%						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		進捗率により達成度を測る。							
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ						
	流末第三団地改修(4戸) 桜町団地2号棟改修(20戸)	福富団地改修(8戸) 桜町団地1号棟改修(30戸)	川島第2団地改修(1戸) 鳥井原第3団地改修(2戸) 福永第2団地改修(2戸) 桜町団地3号棟改修(30戸)	長寿命化型改善の考え方にそって改修工事をおこない、安全で快適な住まいを長期的に確保する (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費						
財源内訳	国	11,700	18,900	20,475	71,325					
	県	0	0	0	0					
	地方債	14,200	23,100	25,000	87,175					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	8,190	0	8,190					
	一般財源	4,077	0	9,315	24,250					
	合計	29,977	50,190	54,790	190,940					
予算費目	会計	一般会計	会計	費目名	土木	費				
補助金	あり	⇒	名称	防災・安全交付金	対象事業費	36,000 千円	補助率(%)	45.0%	補助予定額	16,200 千円
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	19,800 千円	充当率(%)	100.0%	充当予定額	19,800 千円

行橋市実施計画シート 平成28年度実施計画事業対象

事業番号	事業名 塚田団地水道管移設事業				新規・既存の別	新規		
課名	都市政策課	係名	市営住宅係					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 29 年度	～ 平成 29 年度		
	施策項目	2. 住環境の充実			根拠法令等			
事業概要	塚田団地の住宅直下にある水道管を移設する。				事業の性質(複数選択可)			
					<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業		
					<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業		
					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業		
					<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業		
					<input checked="" type="checkbox"/>	5 防災関連事業		
					<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業		
					<input type="checkbox"/>	7 その他()		
達成のめやす	水道管の移設							
留意事項								
期待する効果	住宅の下を通っている老朽化した水道管を移設することにより、安全性、防災性などの居住水準の向上をはかる							
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成29年度	平成29年度	最終目標			
	0%	100%		100%	100%			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと				進捗率により達成度を測る。			
年度の事業内訳	平成28年度	平成28年度	平成29年度	平成29年度	全体事業の位置づけ			
		水道管移設			住宅の下を通っている老朽化した水道管を移設することにより、安全性、防災性などの居住水準の向上をはかる (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)								
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成30年度	全体事業費			
財源内訳	国	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0			
	一般財源	0	3,500	0	3,500			
	合計	0	3,500	0	3,500			
予算費目	会計	一般会計	会計	費目名	土木	費		
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	補助率(%)	補助予定額	千円
地方債		⇒	名称	対象事業費	千円	充当率(%)	充当予定額	千円

行橋市実施計画シート 平成28年度実施計画事業対象

事業番号	2951	事業名	市営住宅整備事業(実施計画)			新規・既存の別			
課名	都市政策課		係名	市営住宅係					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 28 年度	～	平成 28 年度		
	施策項目	2. 住環境の充実			根拠法令等	公営住宅法			
事業概要	公共賃貸住宅大橋団地設置の浄化槽が供用開始して30年以上経過し、設備用の制御盤内の電気機器について老朽化・腐食劣化が見られることから漏電等の問題発生防止に繋げるための改修事業				事業の性質(複数選択可)				
					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
達成のめやす	新設制御盤を設置することによる危険箇所の改善				<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						3 人口増加に寄与する事業			
留意事項	漏電等による問題がおりうるので早急に対応することが望まれる					4 住民サービス向上事業			
						5 防災関連事業			
期待する効果	危険箇所の改善により問題発生防止につながる(火災発生・コスト増加・多額の修理費など)					6 総合戦略対象事業			
						7 その他()			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標					
	100%	100%	100.00	100%					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと			進捗率により達成度を測る。					
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ					
	公共賃貸住宅大橋団地(1式) 合併浄化槽施設制御盤改修工事			浄化槽制御盤内の電気機器が経年使用により劣化、動作不良が見受けられるため改修工事をおこない危険防止をはかる (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費					
	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	2,200	0	0	2,200				
	一般財源	0	0	0	0				
	合計	2,200	0	0	2,200				
予算費目	会 計	一般会計		会 計	費目名	土木	費		
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	2,200 千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0 千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3010	事業名	耐震促進事業			新規・既存の別	既存					
課名	建築政策課		係名	施設維持係								
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	26	年度	～	平成	34	年度
	施策項目	2. 住環境の充実				根拠法令等	行橋市耐震改修促進計画					
事業概要	昭和56年5月31日以前に着工した木造戸建て住宅の耐震診断に係る費用6,000円を補助する。また耐震診断を行い、耐震診断の結果、耐震性がない住宅を耐震改修する工事費の40%に相当する額を支給する（上限金額600,000万円）。					事業の性質（複数選択可）						
達成のめやす	平成34年度までに耐震化率90%を目標とする。（行橋市耐震改修促進計画）					<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業					
留意事項	県費補助金は平成28年度まで（29年度以降は廃止予定）					<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業					
						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業					
						<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業					
期待する効果	木造戸建て住宅の耐震化率の向上により、地震に強い安全・安心なまちを整備する。市民の耐震に対する意識啓発を図る。					<input checked="" type="checkbox"/>	5 防災関連事業					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	平成28年度	平成29年度		平成30年度		最終目標						
	100%	100%		100%		木造戸建て住宅耐震化率90%						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		予算計上の耐震改修補助件数分の改修を進める。									
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度		平成30年度		全体事業の位置づけ						
	耐震診断補助金（30件） 耐震改修補助金（6件）	耐震診断補助金（20件） 120千円 耐震改修補助金（4件） 2,400千円 事務費 39千円	耐震診断補助金（20件） 120千円 耐震改修補助金（4件） 2,400千円 事務費 39千円	耐震診断・耐震改修を進めることにより耐震化率を向上させる。（目標90%） （この欄には事業全体の内容を記載のこと）								
事業計画（事業費、単位：千円）												
財源内訳	平成28年度	平成29年度		平成30年度		全体事業費						
	国	900	1,200		1,200		4,650					
	県	1,800	0		0		9,300					
	地方債	0	0		0		0					
	負担金	0	0		0		0					
	その他	0	0		0		0					
	一般財源	990	1,359		1,359		5,286					
	合計	3,690	2,559		2,559		19,236					
予算費目	会計	一般会計			会計	費目名		土木費				
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金	対象事業費	2,400 千円	補助率（%）	50.0%	補助予定額	1,200 千円		
地方債		⇒	名称		対象事業費	千円	充当率（%）		充当予定額	千円		

事業番号	3293	事業名	空家対策事業				新規・既存の別	既存			
課名	環境課		係名	環境係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	28	年度	～	平成	年度
	施策項目	2. 住環境の充実				根拠法令等					
事業概要	適切な管理が行われていない空家等が防災、衛生、景観等の地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしていることからその対策を行う。 特定空家認定を行うなど条例等を整備するとともに、特定空家に対して除却費用の助成を行う。					事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	適切な管理が行われていない空家等の対策を行う。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
						<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
						<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業				
						<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業				
						<input type="radio"/>	7 その他（ ）				
留意事項											
期待する効果	適切な管理が行われていない空家等の対策を行うことより住環境の生活環境の充実										
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	平成28年度		平成29年度		平成30年度		最終目標				
	管理されていない空き家の把握		管理されていない空き家の対策		管理されていない空き家の対策						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	平成28年度		平成29年度		平成30年度		全体事業の位置づけ				
			老朽危険家屋等除却促進事業補助金 6件×300,000円＝1,800,000円 老朽危険家屋解体工事 2件×2,500,000円＝5,000,000円 等		老朽危険家屋等除却促進事業補助金 6件×300,000円＝1,800,000円 老朽危険家屋解体工事 2件×2,500,000円＝5,000,000円 等		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画（事業費、単位：千円）											
財源内訳	平成28年度		平成29年度		平成30年度		全体事業費				
	国	0	900	900	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	0	6,356	6,356	12,712	12,712	12,712	12,712			
	合計	0	7,256	7,256	12,712	12,712	12,712	12,712			
予算費目	会計	一般		会計	費目名	衛生		費			
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金	対象事業費	1,800 千円	補助率（%）	50.0%	補助予定額	900 千円	
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率（%）	0.0%	充当予定額	0 千円	

事業番号	3133	事業名	次世代自動車普及事業			新規・既存の別	新規					
課名	環境課		係名	環境係								
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	27	年度	～	平成	30	年度
	施策項目	2. 住環境の充実				根拠法令等						
事業概要	地球温暖化の原因となる温室効果ガス削減のため、次世代自動車の普及を推進させることを目的とした補助金交付事業					事業の性質（複数選択可）						
						●	1 継続性のある事業					
							2 緊急性の高い事業					
							3 人口増加に寄与する事業					
達成のめやす	次世代自動車を普及させる。						4 住民サービス向上事業					
							5 防災関連事業					
留意事項							6 総合戦略対象事業					
							7 その他（ ）					
期待する効果	次世代自動車を普及させることにより、地球温暖化の原因となる温室効果ガスを削減させる。											
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	平成28年度		平成29年度		平成30年度		最終目標					
	次世代自動車を普及させる		次世代自動車を普及させる									
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと											
年度の事業内訳	平成28年度		平成29年度		平成30年度		全体事業の位置づけ					
	次世代自動車購入補助金 @100,000円×12台＝1,200,000円 @150,000円×12台＝1,800,000円 集合住宅用EV充電器購入補助金 2,000,000円【5,000,000】		次世代自動車購入補助金 @ 100,000円×12台＝1,200,000円 @150,000円×12台＝1,800,000円 集合住宅用EV充電器購入補助金 2,000,000円【5,000,000】		集合住宅用EV充電器購入補助金 2,000,000円		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画（事業費、単位：千円）												
	平成28年度		平成29年度		平成30年度		全体事業費					
財源内訳	国	0	0	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0	0	0					
	一般財源	5,000	5,000	5,000	2,000	17,000						
	合計	5,000	5,000	5,000	2,000	17,000						
予算費目	会 計	一般		会 計	費 目 名	衛生		費				
補助金		⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円		
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円		

事業番号	2245	事業名	環境美化運動			新規・既存の別	既存			
課名	環境課		係名	環境係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	年度	～	平成	年度
	施策項目	2. 住環境の充実				根拠法令等				
事業概要	草刈業務					事業の性質（複数選択可）				
						<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
					<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業				
					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業				
					<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業				
					<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業				
					<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業				
					<input type="checkbox"/>	7 その他（ ）				
達成のめやす	草刈りをして環境改善できるかどうか									
留意事項										
期待する効果	草刈りをして環境改善する。									
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標						
	市有地等の草刈りを行い環境改善する。	市有地等の草刈りを行い環境改善する。	市有地等の草刈りを行い環境改善する。							
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ						
	掩体壕 4,467㎡ 長木 2,000㎡ 他29件年2回 延べ 311,600㎡×15円 =4,674,000円	169,852㎡ 4,295,160円								
(この欄には事業全体の内容を記載のこと)										
事業計画（事業費、単位：千円）										
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費					
財源内訳	国	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	4,674	4,296	4,296	4,296					
	合計	4,674	4,296	4,296	4,296					
予算費目	会計	一般		会計	費目名	衛生		費		
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	2935	事業名	社会資本整備総合交付金事業(公園施設長寿命化対策支援事業)			新規・既存の別	既存				
課名	土木課		係名	公園・道路維持係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	26	年度	～	平成	35	年度
	施策項目	3. 公園の整備			根拠法令等	都市公園法					
事業概要	公園施設長寿命化対策支援事業とは、大地震に備えた市街地の防災性の向上や、公園施設の戦略的な機能確保・向上対策による安全性の確保等、都市公園における総合的な安全・安心対策事業を緊急かつ計画的に実施し、子供や高齢者をはじめ誰もが安全で安心して利用できる都市公園の整備を行うことを目的とする。平成25年度に行橋市公園施設長寿命化計画に基づいて事業を推進する。				事業の性質（複数選択可）						
達成のめやす	平成26年度より平成35年度までの10箇年で事業を行う。				●	1 継続性のある事業					
留意事項	行橋総合公園内における教育委員会所管の施設については、連携を図り事業を行う。					2 緊急性の高い事業					
						3 人口増加に寄与する事業					
期待する効果	施設維持管理予算の縮減や平準化を図りつつ、都市公園の改築・更新を行うことにより、安全性、防災性、バリアフリー化等の向上が期待できる。				●	4 住民サービス向上事業					
						5 防災関連事業					
留意事項						6 総合戦略対象事業					
						7 その他 ()					
期待する効果											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標							
	進捗率(事業費ベース) 26%	進捗率(事業費ベース) 44%	進捗率(事業費ベース) 48%	進捗率(事業費ベース) 100%							
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ							
	・都市公園(13公園) 遊具の更新 N=31施設	・都市公園(7公園) 遊具の更新 N=29基 屋根付きパゴラ更新 N=1箇所	・都市公園(2公園) 遊具の更新 N=2基 野外ステージ更新 N=1箇所	・事業対象都市公園(32公園) ・事業対象施設(25公園 307施設) (この欄には事業全体の内容を記載のこと)							
事業計画(事業費、単位:千円)											
財源内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費							
	国	28,000	19,500	4,000	108,000						
	県	0	0	0	0						
	地方債	25,200	17,500	3,600	97,200						
	負担金	0	0	0	0						
	その他	0	0	0	0						
	一般財源	2,800	2,092	400	11,800						
	合計	56,000	39,092	8,000	217,000						
予算費目	会計	一般会計	会計	費目名	土木	費					
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金	対象事業費	39,000 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	19,500 千円	
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	19,500 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	17,500 千円	

行橋市実施計画シート 平成28年度実施計画事業対象

事業番号	事業名 長井浜公園整備事業				新規・既存の別	新規			
課名	都市政策課		係名	市街地整備係					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 28 年度	～ 平成 30 年度			
	施策項目	3. 公園の整備			根拠法令等	都市公園法			
事業概要	本市の都市公園は、現在、32箇所、29.72haで、人口1人当たりの面積は4.08㎡/人であり、福岡県平均8.35㎡と比較して公園が不足している状況です。本事業は、本市の公園不足の解消及び海岸地域での観光振興及びスポーツイベントにも寄与するよう海岸地域に新たな都市公園を整備するものです。				事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	公園、デッキ、駐車場及びクラブハウスの整備が完了すること。				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業				
留意事項	地方創生拠点整備交付金事業として申請中				<input checked="" type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()				
期待する効果	都市公園面積の増加及び海岸地域観光振興及びスポーツイベントでのサービス向上に寄与。								
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標					
	17%	20%	100%	100%					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		進捗率により達成度を測る。						
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ					
	用地測量 不動産鑑定 用地購入	造成設計 建築設計 造成工事 クラブハウス建築工事	外構設計 外構工事 デッキ工事	公園、デッキ、駐車場及びクラブハウスの整備 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費					
財源内訳	国	39,688	0	35,000	74,688				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他		8,872	0	8,872				
	一般財源	26,119	5,373	273,389	304,881				
	合計	65,807	14,245	308,389	388,441				
予算費目	会 計	一般会計	会 計	費目名	土木	費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	2169	事業名	児童遊園施設補修事業			新規・既存の別	既存				
課名	土木課		係名	公園・道路維持係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	26	年度	～	平成	年度
	施策項目	4. 景観・自然環境の保全				根拠法令等	都市計画法（開発行為）				
事業概要	市内の児童遊園165箇所内、遊具設置遊園（116箇所、407施設）について安全点検（平成26年度に実施）に基づき危険判定施設より撤去または更新を行い、利用者が安心して利用できる公園環境づくりを行うもの。また、危険遊具の撤去後に地元より遊具の再設置要望もあるため、遊具の更新についても検討していく。将来的には遊具を減少させ維持費用のコスト縮減を計る。また必要最低限の施設を把握することにより利用価値の高いものにしていくものである。					事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	児童遊園内での事故発生の未然防止、利用者が安心して利用できる公園施設の実現。					●	1 継続性のある事業				
留意事項							2 緊急性の高い事業				
							3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	安全点検を実施し、危険と診断された遊具を撤去および更新することにより、安全な公園環境づくりが実現できる。					●	4 住民サービス向上事業				
							5 防災関連事業				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標							
	事故件数 0件	事故件数 0件	事故件数 0件	事故件数 0件							
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					児童遊園内での事故件数を0とすること。					
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ							
	遊具撤去工事（C判定） 10基 * 100,000=1,000,000円 遊具施設更新工事 4基 * 500,000=2,000,000円	遊具撤去工事（C判定）（12遊園） 10基 * 100,000=1,000,000円 遊具施設更新工事 2基 * 500,000=1,000,000円	遊具撤去工事（C判定）（12遊園） 10基 * 100,000=1,000,000円 遊具施設更新工事 2基 * 500,000=1,000,000円	遊具1基あたり10万円の撤去費計上。5年に1度で遊具の安全点検を実施予定。（C判定81公園165施設）開発行為により、児童遊園の数は増加する。また期間設定できる事業ではないため全体事業費の見積不能。（この欄には事業全体の内容を記載のこと）							
事業計画（事業費、単位：千円）											
財源内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費							
	国	0	0	0	0						
	県	0	0	0	0						
	地方債	0	0	0	0						
	負担金	0	0	0	0						
	その他	0	0	0	0						
	一般財源	3,000	2,000	2,000	85,400						
	合計	3,000	2,000	2,000	85,400						
予算費目	会計	会計	費目名	費							
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率（%）	0.0%	補助予定額	0千円		
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率（%）	0.0%	充当予定額	0千円		

事業番号	2372	事業名	県単急傾斜地崩壊事業(竹並地区)			新規・既存の別	既存				
課名	土木課		係名	土木係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	28	年度	～	平成	29	年度
	施策項目	4. 景観・自然環境の保全			根拠法令等						
事業概要	平成27年6月の豪雨で斜面崩壊が発生しており、人家裏の斜面に浅層崩壊が見られるため、早急に崩壊防止対策を実施し、土砂災害から守る必要がある。 法枠工:L=30m A=150㎡				事業の性質(複数選択可)						
達成のめやす					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業					
留意事項					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業					
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業					
					<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業					
期待する効果	崩落防止対策を行うことにより、土砂災害を防止できる。										
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度		平成30年度		最終目標					
	31%	100%				100%					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度		平成30年度		全体事業の位置づけ					
	測量設計:一式	法枠工事:L=30m A=150㎡				測量設計:一式 法枠工事:L=30m A=150㎡ (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)											
		平成28年度	平成29年度		平成30年度		全体事業費				
財源内訳	国	0	0		0		6,500				
	県	2,000	8,500		0		10,500				
	地方債	2,000	8,500		0		6,500				
	負担金	0	0		0		0				
	その他	0	0		0		0				
	一般財源	698	1,202		0		1,998				
	合計	4,698	18,202		0		25,498				
予算費目	会計	一般		会計	費目名	土木		費			
補助金	あり	⇒	名称	県単急傾斜地崩壊事業	対象事業費	17,000 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	8,500 千円	
地方債	なし	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	8,500 千円	充当率(%)	100.0%	充当予定額	8,500 千円	

事業番号	2242	事業名	やすらぎ苑施設管理費(実施計画)				新規・既存の別	既存	
課名	環境課		係名	環境係					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	年度 ~ 平成	年度	
	施策項目	4. 景観・自然環境の保全				根拠法令等			
事業概要	老朽化した火葬場施設を整備する工事					事業の性質(複数選択可)			
						1 継続性のある事業			
						2 緊急性の高い事業			
						3 人口増加に寄与する事業			
達成のめやす	老朽化した火葬場を延命する					●	4 住民サービス向上事業		
						5 防災関連事業			
留意事項							6 総合戦略対象事業		
							7 その他()		
期待する効果	老朽化した火葬場を延命する								
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標					
	火葬場を延命する	火葬場を延命する	火葬場を延命する						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ					
	1・3号炉セラミック張替工事【2,200,000】 空調設備改修工事設計業務委託【1,178,000】 誘引送風機入替工事2,3,4号炉【5,184,000】 全炉燃焼用送風機入替工事【2,207,520】	空調設備改修工事設計業務委託【1,161,000】 屋上防水工事【1,188,000】 機械室両開きドア取替工事【639,630】 2・4号炉セラミック張替工事【2,200,000】 植栽工事【311,040】	1・3号炉セラミック張替工事【2,200,000】 空調設備改修工事【21,183,800】	老朽化した火葬場を整備し、延命を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費					
財源内訳	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	10,770	5,501	23,384	0				
	合計	10,770	5,501	23,384	0				
予算費目	会計	一般	会計	費目名	衛生	費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(行事四丁目・長浜1号線)			新規・既存の別	既存					
課名	土木課		係名	土木係								
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	27	年度	～	平成	29	年度
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等						
事業概要	本路線は市道行事6丁目2号線と行橋市街地を結ぶための新設道路である。(3種5級) 工事長L=230m W=6.0m					事業の性質(複数選択可)						
達成のめやす						<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業					
留意事項						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業					
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業					
						<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業					
期待する効果	本路線は、行事四丁目長浜1号線と行事6丁目2号線を結ぶ新設道路である。道路を整備することにより地域交通の流れをスムーズにし、地域住民の交通安全及び利便性の向上に寄与する。					<input type="radio"/>	5 防災関連事業					
						<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度		平成30年度		最終目標						
	83%	100%				100%						
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと												
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度		平成30年度		全体事業の位置づけ						
	用地買収:A=1,345㎡(11筆) 改良工事:L=150m	改良工事:L=80m				測量設計:一式 用地買収:A=1,345㎡(11筆) 改良工事:L=230m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)												
事業計画(事業費、単位:千円)												
事業計画(事業費、単位:千円)												
事業計画(事業費、単位:千円)												
財源内訳	平成28年度		平成29年度		平成30年度		全体事業費					
	国	24,750	5,225		0		32,725					
	県	0	0		0		0					
	地方債	18,200	3,800		0		24,000					
	負担金	0	0		0		0					
	その他	0	0		0		0					
	一般財源	3,479	1,975		0		7,703					
合計	46,429	11,000		0		64,428						
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	土 木		費				
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	9,500 千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	5,225 千円		
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	4,275 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	3,800 千円		

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(前田・綿打線)			新規・既存の別	既存				
課名	土木課		係名	土木係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	27	年度	～	平成	36	年度
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等						
事業概要	本路線は国道496号と県道 長尾稗田平島線を結ぶ路線であり、交通量に対して幅員が狭く離合も困難であり、また通学路でもあるため、現道拡幅することにより、1車線から2車線に整備し歩道を設置する。(4種2級) 工事長L=330m W=12.5m(車道W=7.0m、歩道W=3.5m、2.0m)				事業の性質(複数選択可)						
達成のめやす					<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()						
留意事項											
期待する効果	本路線は泉小学校に向かう通学路になっており、歩道が未設置であり車道部も幅員が狭く、歩行者の安全性が危惧されているため、道路拡幅工事を行うことにより、人口が増加する泉地区の交通需要に対応するとともに、安全な歩行空間の創出に寄与できる。										
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標							
	5%	21%	33%	100%							
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ							
	物件調査:N=5件 用地買収:A=550㎡(2筆)	物件調査:N=5件 用地買収:A=520㎡(3筆) 物件補償:N=3件	用地買収:A=500㎡(4筆) 物件補償:N=2件	測量設計:一式 用地買収:A=2,500㎡(17筆) 物件補償:N=13件 改良工事:L=330m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)							
事業計画(事業費、単位:千円)											
財源内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費							
	国	5,500	62,150	45,650	388,410						
	県	0	0	0	0						
	地方債	4,000	45,700	33,600	285,600						
	負担金	0	0	0	0						
	その他	0	0	0	0						
	一般財源	717	5,700	4,550	44,148						
	合計	10,217	113,550	83,800	718,158						
予算費目	会計	一般	会計	費目名	土木	費					
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	113,000 千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	62,150 千円	
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	50,850 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	45,700 千円	

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(大橋・波風線)			新規・既存の別	既存				
課名	土木課		係名	土木係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	28	年度	～	平成	29	年度
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等						
事業概要	道路改良工事(3種5級) 工事長L=10m W=5.0m 橋梁:1橋(橋長L=5.6m)				事業の性質(複数選択可)						
達成のめやす					<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()						
留意事項	本路線はミラモレ跡地に接する市道であり、都市政策課と連携をとりながら事業を進める必要あり。										
期待する効果	本路線は、県道直方行橋線と市道駅東通り線を結ぶ路線であり、路線内にある橋梁(宮市橋)の老朽化が酷いため、橋梁を改修し通行の円滑化及び歩行者の安全性の向上が期待できる。										
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標							
	15%	100%		100%							
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと				平成28年度に測量設計を行い、平成29年度で橋梁工事を行い完了が見込める。						
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ							
	測量設計:一式 地質調査:一式	橋梁工事:1橋		測量設計:一式 地質調査:一式 橋梁工事:1橋 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)							
事業計画(事業費、単位:千円)											
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費							
財源内訳	国	3,300	16,500	0	19,800						
	県	0	0	0	0						
	地方債	2,400	12,100	0	14,500						
	負担金	0	0	0	0						
	その他	0	0	0	0						
	一般財源	752	4,650	0	5,402						
	合計	6,452	33,250	0	39,702						
予算費目	会計	一般	会計	費目名	土木	費					
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	30,000 千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	16,500 千円	
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	13,500 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	12,100 千円	

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(文久・上新地線)			新規・既存の別	既存					
課名	土木課		係名	土木係								
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	22	年度	～	平成	32	年度
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等						
事業概要	県道 門司・行橋線関連道路新設改良工事(3種2級) 工事長L=1,120m W=10.5m(車道W=8.0m、歩道W=2.5m)					事業の性質(複数選択可)						
達成のめやす						<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業					
留意事項	本路線は県道と接道するものであり、県と連携をとりながら事業を進める必要あり。					<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業					
						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業					
						<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業					
期待する効果	本路線は、北九州空港周辺の工業地帯と市内の稲童工業団地を結ぶ路線であり、当該箇所を拡幅することにより、大型車の通行が容易になり工業団地の部品メーカーから工業地帯への物流の強化、円滑化が図られ「北部九州自動車150万台生産拠点」の推進に寄与する。					<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標								
	44%	47%	58%	100%								
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					平成30年度までに用地買収及び補償が完了予定であり、平成28～32年度で改良工事を行い完了が見込める。						
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ								
	用地買収:A=1,245㎡(6筆) 物件補償:N=1件 改良工事:L=100m	用地買収:A=805㎡(5筆) 改良工事:L=50m	用地買収:A=1,733㎡(3筆) 改良工事:L=160m	測量設計:一式 用地買収:A=11,381㎡(46筆) 物件補償:N=4件 改良工事:L=1,120m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)								
事業計画(事業費、単位:千円)												
財源内訳	平成28年度		平成29年度		平成30年度		全体事業費					
	国	48,950	11,000	31,350	303,006							
	県	0	0	0	0							
	地方債	36,000	8,100	23,000	222,900							
	負担金	0	0	0	0							
	その他	0	0	0	0							
	一般財源	5,563	2,450	6,500	36,677							
	合計	90,513	21,550	60,850	562,583							
予算費目	会計	一般	会計	費目名	土木	費						
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	20,000 千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	11,000 千円		
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	9,000 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	8,100 千円		

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(大橋二丁目・寅新地線ほか16路線)			新規・既存の別	既存				
課名	土木課		係名	土木係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	28	年度	～	平成	31	年度
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等						
事業概要	通学路の交通安全を確保するための事業である。 横断防止柵設置:L=550m 歩道床版設置工:L=160m 歩道設置工事:L=70m				事業の性質(複数選択可)						
達成のめやす					<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()						
留意事項											
期待する効果	通学路の交通安全を確保するために、道路管理者、教育委員会と警察等関係機関で合同点検を行い、安全性の確保が求められる箇所に対して整備を行い、学童の安全確保が期待できる。										
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標							
	12%	47%	85%	100%							
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと				平成31年度で完了予定である。						
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ							
	横断防止柵設置:L=150m	測量設計:一式 横断防止柵設置:L=200m 歩道床版設置工:L=100m	用地買収:A=140㎡(4筆) 横断防止柵設置:L=200m	測量設計:一式、用地買収:A=140㎡(4筆) 横断防止柵設置:L=550m 歩道床版設置工:L=160m 歩道設置工事:L=70m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)							
事業計画(事業費、単位:千円)											
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費							
財源内訳	国	2,475	8,250	8,800	22,825						
	県	0	0	0	0						
	地方債	1,800	6,000	6,400	16,600						
	負担金	0	0	0	0						
	その他	0	0	0	0						
	一般財源	949	1,475	2,100	5,399						
	合計	5,224	15,725	17,300	44,824						
予算費目	会 計	一般	会 計	費目名	土木	費					
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	15,000 千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	8,250 千円	
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	6,750 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	6,000 千円	

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(橋梁修繕事業)			新規・既存の別	既存					
課名	土木課		係名	土木係								
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	27	年度	～	平成	40	年度
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等						
事業概要	長寿命化修繕計画:44橋 本市が管理する道路橋は、現在347橋あり、その中で主要道路(交通量が多い等)に架かる橋梁112橋のうち、長寿命化修繕計画で調査した健全度80以下の橋梁44橋を修繕し長寿命化を図る。					事業の性質(複数選択可)						
達成のめやす						<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業					
留意事項						<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業					
						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業					
						<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業					
期待する効果	今後増大が見込まれる橋梁の修繕・架替えに要する経費のコスト縮減、橋梁の長寿命化を図り、道路網の安全性・信頼性を確保する。					<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業					
						<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度		平成30年度		最終目標						
	5橋	9橋		14橋		44橋						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					長寿命化計画をもとに、緊急性の高い橋梁より修繕していく。						
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度		平成30年度		全体事業の位置づけ						
	橋梁補修工事:4橋 橋梁補修設計:6橋	橋梁補修工事:4橋 橋梁補修設計:7橋 *橋梁補修設計:4橋(行橋市担当分) (事業費14,600千円) (補助金8,030千円)事業費×0.55 (単独費6,570千円)事業費-補助金 (負担金3,285千円)単独費×1/2		橋梁補修工事:5橋 橋梁補修設計:2橋		橋梁補修工事:44橋 橋梁補修設計:44橋 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)												
財源内訳	平成28年度		平成29年度		平成30年度		全体事業費					
	国	18,700	31,350		22,330		358,649					
	県	0	0		0		0					
	地方債	13,700	20,100		9,500		263,700					
	負担金	0	3,285		7,650		10,935					
	その他	0	0		0		0					
	一般財源	2,324	3,000		1,920		40,866					
	合計	34,724	57,735		41,400		674,150					
予算費目	会計	一般		会計	費目名	土木		費				
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	57,000 千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	31,350 千円		
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	22,365 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	20,100 千円		

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(橋梁負担金)			新規・既存の別	既存
課名	土木課		係名	土木係			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)		
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 29 年度	～ 平成 年度	
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等		
事業概要	長寿命化修繕計画:7橋 行橋市と苅田町の境界である小波瀬川には7橋架設されており、平成28年4月1日付で共同管理の協定を締結している。橋梁の管理は5年ごとに交替して担当するものであり、点検・設計・工事に要する費用は両市町がそれぞれ2分の1を分担するものである。				事業の性質(複数選択可)		
達成のめやす					<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()		
留意事項	共同管理のため、苅田町と連携をとりながら事業を進める必要がある。						
期待する効果	今後増大が見込まれる橋梁の修繕・架替えに要する経費のコスト縮減、橋梁の長寿命化を図り、道路網の安全性・信頼性を確保する。						
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標			
		3橋	3橋	7橋			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと						平成29年度で橋梁補修設計、平成30年度で橋梁補修工事を行う。
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ			
		橋梁補修設計:3橋(苅田町担当分) (事業費13,400千円) (補助金7,370千円)事業費×0.55 (単独費6,030千円)事業費-補助金 (負担金3,015千円)単独費×1/2	橋梁補修工事:3橋(苅田町担当分) (事業費40,000千円) (補助金22,000千円)事業費×0.55 (単独費18,000千円)事業費-補助金 (負担金9,000千円)単独費×1/2	橋梁補修工事:7橋 橋梁補修設計:7橋 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)							
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費			
財源内訳	国	0	0	0	0		
	県	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	負担金	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	0	3,015	9,000	12,015		
	合計	0	3,015	9,000	12,015		
予算費目	会 計	一般	会 計	費目名	土木	費	
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	補助率(%)	補助予定額 千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	充当率(%)	充当予定額 千円

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(舟原・西泉7丁目線)			新規・既存の別	既存					
課名	土木課		係名	土木係								
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	28	年度	～	平成	31	年度
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等						
事業概要	本路線は国道496号と一級市道前田綿打線を結ぶ路線である。(3種4級) 工事長L=180m W=7.0m					事業の性質(複数選択可)						
達成のめやす						<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業					
留意事項						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業					
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業					
						<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業					
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業					
						<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業					
期待する効果	本路線は泉小学校に向かう通学路になっており、本箇所のみ道路幅員が狭く、自動車の離合が困難である上、通勤時間帯を中心に国道496号の迂回路に利用され、交通需要が高まっているため、現道を拡幅することにより、市街地へのアクセス性を向上させ、歩行者の安全を確保する。											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標								
	11%	36%	68%	100%								
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					平成29年度で用地買収および補償を行い、平成30年度～平成31年度で改良工事を行う予定である。						
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ								
	測量設計:一式	用地買収:A=480㎡(4筆) 物件補償:N=1件	改良工事:L=70㎡(4筆)	測量設計:一式 用地買収:A=480㎡(4筆) 物件補償:N=1件 改良工事:L=140m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)								
事業計画(事業費、単位:千円)												
財源内訳	平成28年度		平成29年度		平成30年度		全体事業費					
	国	3,300	8,250	10,049	31,648							
	県	0	0	0	0							
	地方債	2,400	6,000	7,300	23,000							
	負担金	0	0	0	0							
	その他	0	0	0	0							
	一般財源	1,021	1,450	2,272	7,036							
	合計	6,721	15,700	19,621	61,684							
予算費目	会 計	一般	会 計	費目名	土木	費						
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	15,000 千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	8,250 千円		
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	6,750 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	6,000 千円		

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(大新地・藪ノ下線)			新規・既存の別	新規					
課名	土木課		係名	土木係								
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	29	年度	～	平成	30	年度
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等						
事業概要	本路線は今川サイクリングロードであり、行橋市とみやこ町を結ぶ県道 行橋添田線に平行する自転車歩行者道である。(3種5級) 工事長L=300m W=4.0m					事業の性質(複数選択可)						
達成のめやす						<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()						
留意事項	本路線はみやこ町に接続するものであり、みやこ町と連携をとりながら事業を進める必要あり。また、今川サイクリングロードであるため河川管理者である県との協議も必要となる。											
期待する効果	本路線を整備することで、通行空間が確保され、自転車及び歩行者の安全性・快適性を確保することが期待できる。また、本路線は今計画以外は整備済みであり、完成すれば行橋市～みやこ町へのネットワークが確保できる。											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標								
		54%	100%	100%								
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと											
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ								
		改良工事:L=300m	改良工事:L=100m	改良工事:L=400m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)								
事業計画(事業費、単位:千円)												
財源内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費								
	国	0	13,200	11,000	24,200							
	県	0	0	0	0							
	地方債	0	9,700	8,100	17,800							
	負担金	0	0	0	0							
	その他	0	0	0	0							
	一般財源	0	2,300	2,150	4,450							
	合計	0	25,200	21,250	46,450							
予算費目	会計	一般	会計	費目名	土木	費						
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	24,000 千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	13,200 千円		
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	10,800 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	9,700 千円		

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(広ワラ・上花松線)			新規・既存の別	既存				
課名	土木課		係名	土木係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	25	年度	～	平成	34	年度
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等						
事業概要	本路線は国道201号バイパスと県道 直方行橋線を結ぶ路線であり、交通量に対して幅員が狭く離合も困難であり、また通学路でもあるため、現道拡幅及び歩道設置を行うものである。(3種5級) 工事長L=700m W=7.5m(車道W=5.0m、歩道W=2.5m)				事業の性質(複数選択可)						
達成のめやす					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業					
留意事項					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業					
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業					
					<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業					
期待する効果	本路線の現道拡幅及び歩道設置することにより、学童の安全確保と地域住民の安心安全かつ快適な交通環境の確保が期待できる。				<input type="radio"/>	5 防災関連事業					
					<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度		平成30年度		最終目標					
	7%	10%		21%		100%					
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度		平成30年度		全体事業の位置づけ					
	測量設計:L=330m	物件調査:N=10件		用地買収:A=100㎡(5筆) 物件補償:N=5件		測量設計:一式 用地買収:A=200㎡(10筆) 物件補償:N=10件 改良工事:L=700m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)											
		平成28年度	平成29年度		平成30年度		全体事業費				
財源内訳	国	3,850	2,200		11,550		102,873				
	県	0	0		0		0				
	地方債	2,800	1,600		8,500		75,500				
	負担金	0	0		0		0				
	その他	0	0		0		0				
	一般財源	350	400		2,250		14,169				
	合計	7,000	4,200		22,300		192,542				
予算費目	会計	一般		会計	費目名	土木		費			
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	4,000 千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	2,200 千円	
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	1,800 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	1,600 千円	

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業（一ノ坪・侍司田線）			新規・既存の別	新規				
課名	土木課		係名	土木係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	29	年度	～	平成	29	年度
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等						
事業概要	舗装修繕：1路線 路線は2級市道であり市道門田・西宮市3丁目線と県道 大久保行橋線を結ぶ路線である。（3種5級） 工事長L=510m W=7.0m					事業の性質（複数選択可）					
						<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業					
						<input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業					
						<input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業					
						<input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業					
						<input type="checkbox"/> 5 防災関連事業					
						<input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業					
達成のめやす						<input checked="" type="checkbox"/> 7 その他（ ）					
留意事項											
期待する効果	平成26年度に行った道路ストック総点検により得られた評価をもとに効率的・効果的な舗装修繕を計画的に実施することで、コストの平準化を図り、道路網の安全性・信頼性を確保する。										
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標							
		1路線		1路線							
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					道路ストック総点検をもとに、緊急性の高い路線より修繕していく。					
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ							
		舗装修繕：L=510m、A=3,475㎡ CBR試験：1路線		舗装修繕：L=510m、A=3,475㎡ CBR試験：1路線 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)							
事業計画（事業費、単位：千円）											
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費							
財源内訳	国	0	18,150	0	18,150						
	県	0	0	0	0						
	地方債	0	13,300	0	13,300						
	負担金	0	0	0	0						
	その他	0	0	0	0						
	一般財源	0	2,250	0	2,250						
	合計	0	33,700	0	33,700						
予算費目	会計	一般	会計	費目名	土木	費					
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	33,000 千円	補助率（%）	55.0%	補助予定額	18,150 千円	
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	14,850 千円	充当率（%）	90.0%	充当予定額	13,300 千円	

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(塩焼・カシ上線)			新規・既存の別	既存					
課名	土木課		係名	土木係								
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	24	年度	～	平成	34	年度
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等						
事業概要	本路線は、県道 長尾稗田平島線と市街地を結ぶ路線であるが、狭隘路線であるため離合も困難にもかかわらず、通勤時間を中心に県道の迂回路として通行量が多く通行に支障をきたしているため現道拡幅するものである。(3種4級) 工事長L=850m W=7.0m					事業の性質(複数選択可)						
達成のめやす						<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業					
留意事項						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業					
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業					
						<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業					
期待する効果	現道拡幅により通行の円滑化及び歩行者の安全性の向上が期待できる。					<input type="radio"/>	5 防災関連事業					
						<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標								
	42%	46%	52%	100%								
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ								
	用地買収:A=980㎡(6筆) 改良工事:L=50m	改良工事:L=50m	改良工事:L=75m	測量設計:一式 用地買収:A=4,108㎡(30筆) 物件補償:N=2件 改良工事:L=850m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)								
事業計画(事業費、単位:千円)												
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費							
財源内訳	国	8,250	4,950	6,600	115,332							
	県	0	0	0	0							
	地方債	6,000	3,600	4,800	84,600							
	負担金	0	0	0	0							
	その他	0	0	0	0							
	一般財源	2,475	1,450	1,900	23,354							
	合計	16,725	10,000	13,300	223,286							
予算費目	会計	一般	会計	費目名	土木	費						
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	9,000 千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	4,950 千円		
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	4,050 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	3,600 千円		

事業番号	2372	事業名	特定防衛施設周辺整備調整交付金事業(カシヤ・原田線)			新規・既存の別	既存					
課名	土木課		係名	土木係								
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	23	年度	～	平成	32	年度
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等						
事業概要	道路改良舗装工事 L=1,340m W=5.0m					事業の性質(複数選択可)						
						<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業					
						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業					
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業					
						<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業					
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業					
						<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業					
						<input type="radio"/>	7 その他()					
達成のめやす												
留意事項	再編交付金事業が平成28年度までの時限立法であり、平成29年度以降に代替事業がない場合は調整交付金事業で実施する予定であるが、調整交付金事業は事業数が逼迫している。											
期待する効果	飛行場周辺地区の道路整備を実施し、周辺住民の生活環境の改善が期待される。											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度			平成30年度			最終目標				
	47%	55%			67%			100%				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと											
	平成32年度までに計画的に改良工事を行い、完了させる。											
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度			平成30年度			全体事業の位置づけ				
	改良工事:L=80m	改良工事:L=70m			改良工事:L=170m			測量設計:一式 改良工事:L=1,340m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)												
	平成28年度	平成29年度			平成30年度			全体事業費				
財源内訳	国	5,000	9,000			12,500			111,231			
	県	0	0			0			0			
	地方債	0	0			0			0			
	負担金	0	0			0			0			
	その他	0	0			0			0			
	一般財源	750	785			950			6,553			
	合計	5,750	9,785			13,450			117,784			
予算費目	会計	一般			会計	土木			費			
補助金	あり	⇒	名称	特定防衛施設周辺整備調整交付金	対象事業費	9,000 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	9,000 千円		
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	千円	充当率(%)		充当予定額	0 千円		

事業番号	2372	事業名	特定防衛施設周辺整備調整交付金事業(キド・田渕線)			新規・既存の別	既存					
課名	土木課		係名	土木係								
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	26	年度	～	平成	29	年度
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等						
事業概要	道路改良舗装工事 L=180m W=4.0m					事業の性質(複数選択可)						
						<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業					
						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業					
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業					
						<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業					
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業					
						<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業					
						<input type="radio"/>	7 その他()					
達成のめやす												
留意事項	再編交付金事業が平成28年度までの時限立法であり、平成29年度以降に代替事業がない場合は調整交付金事業で実施する予定であるが、調整交付金事業は事業数が逼迫している。											
期待する効果	飛行場周辺地区の道路整備を実施し、周辺住民の生活環境の改善が期待される。											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標								
	58%	100%		100%								
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと											
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ								
	用地買収:A=482㎡(14筆) 物件補償:N=12件	改良工事:L=180m		測量設計:一式 用地買収:A=482㎡(14筆) 物件補償:N=12件 改良工事:L=180m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)								
事業計画(事業費、単位:千円)												
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費								
財源内訳	国	20,150	18,724	0	45,970							
	県	0	0	0	0							
	地方債	0	0	0	0							
	負担金	0	0	0	0							
	その他	0	0	0	0							
	一般財源	232	1,106	0	1,642							
	合計	20,382	19,830	0	47,612							
予算費目	会計	一般	会計	費目名	土木	費						
補助金	あり	⇒	名称	特定防衛施設周辺整備調整交付金	対象事業費	18,724 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	18,724 千円		
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	千円	充当率(%)		充当予定額	0 千円		

事業番号	2372	事業名	特定防衛施設周辺整備調整交付金事業(小迫・視線)			新規・既存の別	既存					
課名	土木課		係名	土木係								
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	27	年度	～	平成	30	年度
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等						
事業概要	道路改良舗装工事 L=210m W=5.0m					事業の性質(複数選択可)						
						<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業					
						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業					
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業					
						<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業					
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業					
						<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業					
						<input type="radio"/>	7 その他()					
達成のめやす												
留意事項	再編交付金事業が平成28年度までの時限立法であり、平成29年度以降に代替事業がない場合は調整交付金事業で実施する予定であるが、調整交付金事業は事業数が逼迫している。											
期待する効果	飛行場周辺地区の道路整備を実施し、周辺住民の生活環境の改善が期待される。											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標								
	17%	59%	100%	100%								
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと											
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ								
	物件調査:N=1件	用地買収:A=269㎡(3筆) 物件補償:N=1件 改良工事:L=80m	改良工事:L=130m	測量設計:一式 用地買収:A=269㎡(3筆) 物件補償:N=1件 改良工事:L=210m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)								
事業計画(事業費、単位:千円)												
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費								
財源内訳	国	6,500	25,675	26,000	45,970							
	県	0	0	0	0							
	地方債	0	0	0	0							
	負担金	0	0	0	0							
	その他	0	0	0	0							
	一般財源	399	2,104	1,300	1,642							
	合計	6,899	27,779	27,300	47,612							
予算費目	会計	一般	会計	費目名	土木	費						
補助金	あり	⇒	名称	特定防衛施設周辺整備調整交付金	対象事業費	25,675 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	25,675 千円		
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	千円	充当率(%)		充当予定額	0 千円		

事業番号	2372	事業名	特定防衛施設周辺整備調整交付金事業(石堂・弥五郎線)			新規・既存の別	既存					
課名	土木課		係名	土木係								
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	27	年度	～	平成	31	年度
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等						
事業概要	道路改良舗装工事 L=210m W=4.0m					事業の性質(複数選択可)						
達成のめやす						<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業					
						<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業					
留意事項	再編交付金事業が平成28年度までの時限立法であり、平成29年度以降に代替事業がない場合は調整交付金事業で実施する予定であるが、調整交付金事業は事業数が逼迫している。					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業					
						<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業					
						<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業					
期待する効果	飛行場周辺地区の道路整備を実施し、周辺住民の生活環境の改善が期待される。					<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度		平成30年度		最終目標						
	16%	31%		52%		100%						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					平成29年度までに用地買収が完了予定であり、平成30～31年度で改良工事を行い、完了が見込める。						
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度		平成30年度		全体事業の位置づけ						
	物件調査:一式	用地買収:A=692㎡(6筆)		改良工事:L=70m		測量設計:一式 用地買収:A=692㎡(3筆) 改良工事:L=210m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)												
事業計画(事業費、単位:千円)												
事業計画(事業費、単位:千円)												
事業計画(事業費、単位:千円)												
財源内訳	平成28年度		平成29年度		平成30年度		全体事業費					
	国	3,500	7,250		10,500		49,954					
	県	0	0		0		0					
	地方債	0	0		0		0					
	負担金	0	0		0		0					
	その他	0	0		0		0					
	一般財源	15	480		650		1,891					
合計	3,515	7,730		11,150		51,845						
予算費目	会計	一般		会計	費目名	土木		費				
補助金	あり	⇒	名称	特定防衛施設周辺整備調整交付金	対象事業費	7,250 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	7,250 千円		
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	千円	充当率(%)		充当予定額	0 千円		

事業番号	2372	事業名	特定防衛施設周辺整備調整交付金事業(東徳永2号線)			新規・既存の別	既存					
課名	土木課		係名	土木係								
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	23	年度	～	平成	31	年度
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等						
事業概要	道路改良舗装工事 L=470m W=5.0m					事業の性質(複数選択可)						
達成のめやす						<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業					
						<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業					
留意事項	再編交付金事業が平成28年度までの時限立法であり、平成29年度以降に代替事業がない場合は調整交付金事業で実施する予定であるが、調整交付金事業は事業数が逼迫している。					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業					
						<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業					
期待する効果	現道の拡幅工事を行うことにより、周辺住民の安全確保が期待される。					<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業					
						<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度		平成30年度		最終目標						
	39%	49%		73%		100%						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					平成26年度までに用地買収及び補償が完了しており、平成27～31年度で改良工事を行い、完了が見込める。						
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度		平成30年度		全体事業の位置づけ						
	改良工事:L=30m	改良工事:L=50m		改良工事:L=145m		測量設計:一式 用地買収:A=1,162㎡(13筆) 物件補償:N=4件 改良工事:L=470m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)												
	平成28年度	平成29年度		平成30年度		全体事業費						
財源内訳	国	7,860	8,766		21,000		94,540					
	県	0	0		0		0					
	地方債	0	0		0		0					
	負担金	0	0		0		0					
	その他	0	0		0		0					
	一般財源	403	584		2,300		4,876					
	合計	8,263	9,350		23,300		99,416					
予算費目	会計	一般		会計	費目名	土木		費				
補助金	あり	⇒	名称	特定防衛施設周辺整備調整交付金	対象事業費	8,766 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	8,766 千円		
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	千円	充当率(%)		充当予定額	0 千円		

事業番号	2372	事業名	民生安定施設整備事業(道場寺袋迫線)			新規・既存の別	既存				
課名	土木課		係名	土木係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	23	年度	～	平成	32	年度
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等						
事業概要	道路改良舗装工事 L=804m W=9.5m(車道W=7.0m、歩道W=2.5m)				事業の性質(複数選択可)						
達成のめやす					<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業					
					<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業					
					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業					
					<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業					
					<input checked="" type="checkbox"/>	5 防災関連事業					
留意事項	平成27年度まで再編交付金事業で実施していたが、平成28年度より防衛8条で実施している。JR踏切の拡幅施工年度では施工費が膨大なものとなる。				<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業					
					<input type="checkbox"/>	7 その他()					
期待する効果	道路の拡幅・舗装整備、歩道を設置することにより周辺住民の安全確保が期待される。										
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標							
	38%	47%	81%	100%							
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		平成32年度までに用地買収及び補償が完了予定であり、平成28～32年度で改良工事を行い、完了が見込める。国道10号からJR部にかけて整備していく。								
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ							
	改良工事:L=48m 信号機移設:一式	用地買収:A=257㎡(6筆) 物件補償:N=2件 改良工事:L=120m	用地買収:A=257㎡(6筆) JR踏切拡幅工事:一式	測量設計:一式 用地買収:A=2,485㎡(47筆) 物件補償:N=16件 改良工事:L=804m、踏切拡幅工事:一式 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)							
事業計画(事業費、単位:千円)											
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費							
財源内訳	国	17,316	22,935	92,960	374,821						
	県	0	0	0	0						
	地方債	0	0	0	0						
	負担金	0	0	0	0						
	その他	0	12,429	0	12,429						
	一般財源	9,489	0	43,340	96,049						
	合計	26,805	35,364	136,300	483,299						
予算費目	会計	一般	会計	費目名	土木	費					
補助金	あり	⇒	名称	民生安定施設整備事業	対象事業費	32,764 千円	補助率(%)	70.0%	補助予定額	22,935 千円	
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	千円	充当率(%)		充当予定額	0 千円	

事業番号	2374	事業名	再編関連訓練移転等交付金事業(長野間川排水路整備事業)			新規・既存の別	既存			
課名	土木課		係名	土木係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 23 年度	～	平成 31 年度			
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等					
事業概要	排水路整備事業 L=600m(河川幅W=12.3m、河床幅W=9.1m、高さH=3.2m)				事業の性質(複数選択可)					
					<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業				
				<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業					
				<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業					
				<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業					
				<input checked="" type="checkbox"/>	5 防災関連事業					
				<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業					
				<input type="checkbox"/>	7 その他()					
留意事項	再編交付金事業が平成28年度までの時限立法であり、平成29年度以降に代替事業がない場合は調整交付金事業で実施する予定であるが、調整交付金事業は事業数が逼迫している。									
期待する効果	排水路を整備することにより冠水対策となり、周辺住民の生活環境の改善が期待される。									
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標						
	63%	63%	85%	100%						
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		平成31年度までに計画的に改良工事を行い、完了させる。								
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ						
	河川改修工事:L=214m (RL=161m、LL=179m)		橋梁設計:1橋 河川改修工事:L=80m	測量設計:一式 河川改修工事:L=600m 用地買収:A=1883㎡(22筆) (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費					
財源内訳	国	89,682	0	83,068	376,432					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	4,483	0	3,800	20,748					
	合計	94,165	0	86,868	397,180					
予算費目	会計	一般	会計	費目名	土木	費				
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金事業	対象事業費	0千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	千円	充当率(%)		充当予定額	0千円

事業番号	2374	事業名	再編関連訓練移転等交付金事業(前田川排水路整備事業)			新規・既存の別	既存			
課名	土木課		係名	土木係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 22 年度	～	平成 39 年度			
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等					
事業概要	排水路整備事業 L=1,140m(河川幅W=8.3(7.0)m、河床幅W=6.0(5.3)m、高さH=2.3(1.7)m)				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす					<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業				
					<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業				
					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業				
					<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業				
					<input checked="" type="checkbox"/>	5 防災関連事業				
留意事項	再編交付金事業が平成28年度までの時限立法であり、平成29年度以降に代替事業がない場合は調整交付金事業で実施する予定であるが、調整交付金事業は事業数が逼迫している。				<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業				
					<input type="checkbox"/>	7 その他()				
期待する効果	排水路を整備することにより冠水対策となり、周辺住民の生活環境の改善が期待される。									
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標						
	18%	19%	29%	100%						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ						
		測量設計:一式	河川改修工事:L=80m	測量設計:一式 河川改修工事:L=1140m 用地買収:A=8843㎡(70筆) 物件補償:N=9件 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費						
財源内訳	国	0	3,120	60,275	951,670					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	0	24	2,700	34,300					
	合計	0	3,144	62,975	985,970					
予算費目	会計	一般	会計	費目名	土木	費				
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金事業	対象事業費	3,120 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	3,120 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	千円	充当率(%)		充当予定額	0 千円

事業番号	2374	事業名	再編関連訓練移転等交付金事業(野々中・石仏線)			新規・既存の別	既存			
課名	土木課		係名	土木係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 27 年度	～	平成 29 年度			
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等					
事業概要	排水路を新たに整備して、冠水を低減するものである。 排水路工事:L=250m * 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業 → 再編交付金事業(H28～)				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす					1 継続性のある事業					
留意事項	再編交付金事業が平成28年度までの時限立法であり、平成29年度以降に代替事業がない場合は調整交付金事業で実施する予定であるが、調整交付金事業は事業数が逼迫している。				2 緊急性の高い事業					
					3 人口増加に寄与する事業					
期待する効果	飛行場周辺地区の排水路の整備を実施し、周辺住民の生活環境の改善が期待される。				4 住民サービス向上事業					
					5 防災関連事業		●			
留意事項	再編交付金事業が平成28年度までの時限立法であり、平成29年度以降に代替事業がない場合は調整交付金事業で実施する予定であるが、調整交付金事業は事業数が逼迫している。				6 総合戦略対象事業					
					7 その他 ()					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標						
	63%	100%		100%						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと				平成29年度までに計画的に改良工事を行い、完了させる。					
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ						
	排水路工事:L=200m	排水路工事:L=80m		測量設計:一式 排水路工事:L= 280 m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費						
	国	12,000	7,111	0	23,910					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	0	527	0	650					
	合計	12,000	7,638	0	24,560					
予算費目	会 計	一般	会 計	費目名	土木	費				
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金事業	対象事業費	7,111 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	7,111 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	千円	充当率(%)		充当予定額	0 千円

事業番号	2374	事業名	再編関連訓練移転等交付金事業(国道10号・東徳永線)			新規・既存の別	既存			
課名	土木課		係名	土木係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 28 年度	～	平成 29 年度			
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等					
事業概要	排水路を新たに整備して、冠水を低減するものである。 排水路工事:L=80m				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす					<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input checked="" type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()					
留意事項	再編交付金事業が平成28年度までの時限立法であり、平成29年度以降に代替事業がない場合は調整交付金事業で実施する予定であるが、調整交付金事業は事業数が逼迫している。									
期待する効果	飛行場周辺地区の排水路の整備を実施し、周辺住民の生活環境の改善が期待される。									
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標						
	26%	100%		100%						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと						平成29年度までに計画的に改良工事を行い、完了させる。			
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ						
	測量設計:一式	物件調査:N=1件 物件補償:N=1件 用地買収:A=150㎡(1筆) 排水路工事:L=80m		測量設計:一式 物件調査:N=1件 物件補償:N=1件、用地買収:A=150㎡ 排水路工事:L= 80m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費						
財源内訳	国	4,000	9,685	0	13,975					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	0	1,018	0	1,120					
	合計	4,000	10,703	0	15,095					
予算費目	会 計	一般	会 計	費目名	土木	費				
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金事業	対象事業費	9,685 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	9,685 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	千円	充当率(%)		充当予定額	0 千円

事業番号	2374	事業名	再編関連訓練移転等交付金事業(野々中・石仏線、欠塚・前原線)				新規・既存の別	新規		
課名	土木課		係名	土木係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成 29 年度	～ 平成 31 年度			
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等				
事業概要	道路改良舗装工事 L=230m W=6.0m					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす						<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
						<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
						<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
留意事項	再編交付金事業が平成28年度までの時限立法であり、平成29年度以降に代替事業がない場合は調整交付金事業で実施する予定であるが、調整交付金事業は事業数が逼迫している。					<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業			
						<input type="checkbox"/>	7 その他 ()			
期待する効果	現道の拡幅工事を行うことにより、周辺住民の安全確保が期待される。									
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標						
		100%		100%						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
	平成30年度までに用地買収が完了予定であり、平成30～31年度で改良工事を行い、完了が見込める。									
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ						
		測量設計:一式	用地買収:A=120㎡ 改良工事:L=40m	測量設計:一式 用地買収:A=120㎡(2筆) 改良工事:L=80m	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)										
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費						
財源内訳	国	0	5,124	13,800	32,100					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	0	43	500	1,000					
	合計	0	5,167	14,300	33,100					
予算費目	会計	一般	会計	費目名	土木	費				
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金事業	対象事業費	5,124 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	5,124 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	千円	充当率(%)		充当予定額	0 千円

事業番号	2374	事業名	再編関連訓練移転等交付金事業(九衛門・前田線)			新規・既存の別	既存			
課名	土木課		係名	土木係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 24 年度	～	平成 29 年度			
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等					
事業概要	道路改良舗装工事 L=450m(取付排水路工事L=230m) W=5.0m * 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業 → 再編交付金事業(H29～)				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす					<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業				
留意事項	再編交付金事業が平成28年度までの時限立法であり、平成29年度以降に代替事業がない場合は調整交付金事業で実施する予定であるが、調整交付金事業は事業数が逼迫している。				<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業				
					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	現道の拡幅工事を行うことにより、周辺住民の安全確保が期待される。				<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業				
					<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業				
留意事項	再編交付金事業が平成28年度までの時限立法であり、平成29年度以降に代替事業がない場合は調整交付金事業で実施する予定であるが、調整交付金事業は事業数が逼迫している。				<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業				
					<input type="checkbox"/>	7 その他 ()				
期待する効果										
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標						
	65%	100%		100%						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ						
	改良工事:L=133m 排水路工事:L=43m	改良工事:L=229m		測量設計:一式 用地買収:A=1,831㎡(20筆) 物件補償:N=2件 改良工事:L=450m、排水路工事:L=230m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費						
財源内訳	国	7,850	27,472	0	84,394					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	801	1,590	0	3,608					
	合計	8,651	29,062	0	88,002					
予算費目	会 計	一般	会 計	費目名	土木	費				
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金事業	対象事業費	27,472 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	27,472 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	千円	充当率(%)		充当予定額	0 千円

事業番号	2374	事業名	再編関連訓練移転等交付金事業(県道・若林線)			新規・既存の別	既存			
課名	土木課		係名	土木係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 28 年度	～	平成 31 年度			
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等					
事業概要	道路改良舗装工事 L=150m W=6.0m				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
留意事項	再編交付金事業が平成28年度までの時限立法であり、平成29年度以降に代替事業がない場合は調整交付金事業で実施する予定であるが、調整交付金事業は事業数が逼迫している。				<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	現道の拡幅工事を行うことにより、周辺住民の安全確保が期待される。				<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
					<input type="radio"/>	5 防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標						
	10%	26%	68%	100%						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと				平成30年度までに用地買収及び補償が完了予定であり、平成30～31年度で改良工事を行い、完了が見込める。					
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ						
	測量設計:一式	物件調査:N=1件 用地買収:A=450㎡(3筆)	用地買収:A=20㎡(1筆) 物件補償:N=1件 改良工事:L=100m	測量設計:一式 用地買収:A=470㎡(4筆) 物件補償:N=1件 改良工事:L=150m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費						
財源内訳	国	4,000	5,711	16,100	38,370					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	0	820	500	1,800					
	合計	4,000	6,531	16,600	40,170					
予算費目	会 計	一般	会 計	費目名	土木	費				
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金事業	対象事業費	5,711 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	5,711 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	千円	充当率(%)		充当予定額	0 千円

事業番号	2374	事業名	再編関連訓練移転等交付金事業(東徳永5号線)			新規・既存の別	既存			
課名	土木課		係名	土木係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 24 年度	～	平成 29 年度			
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等					
事業概要	道路改良舗装工事 L=370m W=5.0m * 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業 → 再編交付金事業(H29～)				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
留意事項	再編交付金事業が平成28年度までの時限立法であり、平成29年度以降に代替事業がない場合は調整交付金事業で実施する予定であるが、調整交付金事業は事業数が逼迫している。				<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	現道の拡幅工事を行うことにより、周辺住民の安全確保が期待される。				<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
					<input type="radio"/>	5 防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標						
	69%	100%		100%						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと				平成27年度までに用地買収及び補償が完了しており、平成27～29年度で改良工事を行い、完了が見込める。					
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ						
	改良工事:L=40m	改良工事:L=330m		測量設計:一式 用地買収:A=1,038㎡(40筆) 物件補償:N=9件 改良工事:L=370m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費						
財源内訳	国	7,950	35,622	0	127,220					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	850	2,572	0	4,950					
	合計	8,800	38,194	0	132,170					
予算費目	会計	一般	会計	費目名	土木	費				
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金事業	対象事業費	35,622 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	35,622 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	千円	充当率(%)		充当予定額	0 千円

事業番号	2374	事業名	再編関連訓練移転等交付金事業(山中・畠田線)			新規・既存の別	既存			
課名	土木課		係名	土木係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 27 年度	～	平成 31 年度			
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等					
事業概要	道路改良舗装工事 L=150m W=4.0m				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
留意事項	再編交付金事業が平成28年度までの時限立法であり、平成29年度以降に代替事業がない場合は調整交付金事業で実施する予定であるが、調整交付金事業は事業数が逼迫している。				<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	現道の拡幅工事を行うことにより、周辺住民の安全確保が期待される。				<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
					<input type="radio"/>	5 防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標						
	62%	80%	90%	100%						
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと				平成29年度までに用地買収及び補償が完了予定であり、平成28～31年度で改良工事を行い、完了が見込める。					
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ						
財源内訳	用地買収:A=177㎡(6筆) 物件補償:N=3件 改良工事:L=36.4m * H28当初予算34,239千円であるが、H27で用地・補償を前倒して進めることができたため、H28は他事業へ流用	用地買収:A=72㎡(2筆) 物件補償:N=1件 改良工事:L=40.0m	改良工事:L=38.6m	測量設計:一式 河川改修工事:L=600m 用地買収:A=1883㎡(22筆)			(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
	事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費						
	国	13,172	9,385	5,250	54,150					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	1,067	622	500	2,650					
	合計	14,239	10,007	5,750	56,800					
予算費目	会計	一般	会計	費目名	土木	費				
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金事業	対象事業費	9,385 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	9,385 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	千円	充当率(%)		充当予定額	0 千円

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(橋梁定期点検事業)			新規・既存の別	既存			
課名	土木課		係名	土木係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	23	年度	～	平成	年度
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等					
事業概要	橋梁定期点検:112橋 5年に一度実施				事業の性質(複数選択可)					
					●	1 継続性のある事業				
						2 緊急性の高い事業				
						3 人口増加に寄与する事業				
達成のめやす						4 住民サービス向上事業				
						5 防災関連事業				
留意事項						6 総合戦略対象事業				
						7 その他()				
期待する効果	市民の命と暮らしを守るため、老朽化する橋梁を適切に維持管理できるよう橋梁点検を実施し、点検結果に基づいた橋梁修繕対策を図ることにより橋梁の安全・信頼性を確保する。									
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度		平成30年度		最終目標				
	100%					100%				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと			5年に一度実施するもので平成28年度で完了した後は平成33年度の予定である。						
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度		平成30年度		全体事業の位置づけ				
	橋梁点検:108橋					橋梁点検:112橋 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)										
	平成28年度	平成29年度		平成30年度		全体事業費				
財源内訳	国	25,850	0		0		26,400			
	県	0	0		0		0			
	地方債	0	0		0		0			
	負担金	0	0		0		0			
	その他	0	0		0		0			
	一般財源	21,866	0		0		21,983			
	合計	47,716	0		0		48,383			
予算費目	会計	一般		会計	費目名	土木		費		
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	0千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	0千円
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	0千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	0千円

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(行事6丁目2号線)			新規・既存の別	既存					
課名	土木課		係名	土木係								
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	26	年度	～	平成	28	年度
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等						
事業概要	道路改良工事(3種5級) 工事長L=85m W=7.5m(車道W=5.0m、歩道W=2.5m)					事業の性質(複数選択可)						
達成のめやす						<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業					
留意事項						<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業					
						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業					
						<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業					
期待する効果	本路線は、行橋北小学校に向かう通学路になっており、当該箇所だけ車道が狭く、離合が出来ない状況であるため、現道拡幅により車の離合を容易にし、地域住民の交通安全の向上に寄与する。					<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業					
						<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度		平成30年度		最終目標						
	100%					100%						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					平成28年度で完了。						
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度		平成30年度		全体事業の位置づけ						
	測量設計:L=30m					測量設計:一式 改良工事:L=85m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)												
財源内訳	平成28年度		平成29年度		平成30年度		全体事業費					
	国	8,250	0		0		17,257					
	県	0	0		0		0					
	地方債	6,000	0		0		12,600					
	負担金	0	0		0		0					
	その他	0	0		0		0					
	一般財源	3,471	0		0		6,895					
	合計	17,721	0		0		36,752					
予算費目	会計	一般		会計	費目名	土木		費				
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	0千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	0千円		
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	0千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	0千円		

事業番号	3069	事業名	道路整備事業(県営事業:行橋停車場線)			新規・既存の別	既存				
課名	都市政策課		係名	市街地整備係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	27	年度	～	平成	33	年度
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等						
事業概要	都市計画道路事業は、これまで、東九州自動車道(国事業)、国道201号バイパス(国事業)、行事西泉線(県事業)、行橋駅西口地区土地区画整理事業地内道路、東大橋西宮市線、駅東通り線を実施してきており、引き続き街路整備プログラムによる事業推進の観点から、都市計画道路、行橋停車場線について街路事業(県事業)による整備を実施するものである。				事業の性質(複数選択可)						
達成のめやす	平成33年度で事業を完了する予定である。				● 1 継続性のある事業						
					2 緊急性の高い事業						
留意事項	周辺用地取得が事業遂行に影響する。				● 3 人口増加に寄与する事業						
					● 4 住民サービス向上事業						
期待する効果	行橋駅東側における中心市街地の再生に寄与するものである。				● 5 防災関連事業						
					● 6 総合戦略対象事業						
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標							
	11%	34%	49%	100%							
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと											
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ							
	(用地及び物件補償費)負担金	(用地及び物件補償費)負担金	(用地及び物件補償費)負担金	・(用地補償・委託・工事等)負担金							
(この欄には事業全体の内容を記載のこと)											
事業計画(事業費、単位:千円)											
財源内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費							
	国	0	0	0	0						
	県	0	0	0	0						
	地方債	90,000	180,000	91,600	514,500						
	負担金	0	0	0	0						
	その他	0	20,094	0	20,094						
	一般財源	10,049	0	10,280	37,756						
	合計	100,049	200,094	101,880	572,350						
予算費目	会計	一般会計	会計	費目名	土木費	費					
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)		補助予定額	千円		
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	200,000千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	180,000千円		

行橋市実施計画シート 平成28年度実施計画事業対象

事業番号	事業名 駅自転車駐車場整備事業				新規・既存の別	新規		
課名	都市政策課	係名	都市政策係					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 29 年度	～ 平成 29 年度		
	施策項目	6. 公共交通の充実			根拠法令等			
事業概要	行橋駅北駐輪場ができてから15年以上経過しており、機器の故障の増加や補修部品のサポートが終了するため、機器を更新するものである。また、駐輪場の外構の一部で基礎が崩れ、危険な状態となっているので、補修を行うものである。				事業の性質(複数選択可)			
達成のめやす	平成29年度で事業を完了する。				●	1 継続性のある事業		
留意事項	自転車駐車場整備費基金 7,578,000円(H27末)				●	2 緊急性の高い事業		
						3 人口増加に寄与する事業		
						4 住民サービス向上事業		
期待する効果	行橋駅北駐輪場の円滑な利用						5 防災関連事業	
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標				
		進捗率 100%		進捗率 100%				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		進捗率により達成度を測る。					
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ				
		・駐車券発行機更新 ・自動料金精算機更新 ・駐輪場外構補修工事		・駅自転車駐車場補修、機器更新 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)								
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費				
財源内訳	国	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0			
	その他	0	7,548	0	7,548			
	一般財源	0	0	0	0			
	合計	0	7,548	0	7,548			
予算費目	会計	一般会計		会計	費目名	土木		
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	補助率(%)	補助予定額	千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	充当率(%)	充当予定額	千円

事業番号	事業名 交通体系見直検討事業				新規・既存の別	既存		
課名	都市政策課		係名	市街地整備係				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）			
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 29 年度	～ 平成 年度		
	施策項目	6. 公共交通の充実			根拠法令等			
事業概要	平成28年度策定した行橋市公共交通網形成計画の事業実施のため、個別施策（平成筑豊鉄道の新駅検討、市内循環バス導入検討、公共交通空白地域の解消）のスキーム検討を行う。				事業の性質（複数選択可）			
達成のめやす	平成29年度で本事業をは完了し、平成30年度以降は個別事業の実施に取り組む予定である。				<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業		
					<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業		
留意事項					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業		
					<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業		
期待する効果	利用しやすい公共交通を実現することにより、ひとで賑わうまちづくりに寄与すると共に、公共交通の維持につながり、「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」の都市構造の実現に寄与する。				<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業		
					<input checked="" type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業		
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標				
		100%		進捗率 100%				
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ				
		・公共交通空白地解消検討 ・バス停等機能強化検討		交通体系の見直し検討 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画（事業費、単位：千円）								
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費			
財源内訳	国	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0			
	一般財源	0	3,226	0	3,226			
	合計	0	3,226	0	3,226			
予算費目	会計	一般会計		会計	費目名	総務費		
補助金		⇒ 名称		対象事業費	千円	補助率(%)	補助予定額	千円
地方債		⇒ 名称		対象事業費	千円	充当率(%)	充当予定額	千円

事業番号	3260	事業名	JR行橋駅高架橋耐震補強事業			新規・既存の別	既存
課名	都市政策課		係名	市街地整備係			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）		
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 27 年度	～	平成 32 年度
	施策項目	6. 公共交通の充実			根拠法令等	国土交通省 特定鉄道等施設に関する耐震省令	
事業概要	国土交通省が定めた「特定鉄道等施設に関する耐震省令」に基づき、九州旅客鉄道株式会社の行う耐震工事に対し、地元自治体として補助をする。				事業の性質（複数選択可）		
					●	1 継続性のある事業	
					●	2 緊急性の高い事業	
						3 人口増加に寄与する事業	
達成のめやす	平成32年度で事業を完了する。					4 住民サービス向上事業	
					●	5 防災関連事業	
留意事項						6 総合戦略対象事業	
						7 その他（ ）	
期待する効果	JR行橋駅高架橋の耐震化						
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標			
	8%	29%	51%	進捗率 100%			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと						
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ			
	行橋駅高架橋の耐震工事（改札内コンコース）	行橋駅高架橋の耐震工事（通路）	行橋駅・上宮市高架橋の耐震工事（店舗・駐輪場）	JR行橋駅高架橋耐震補強に係る補助金 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画（事業費、単位：千円）							
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費			
財源内訳	国	0	0	0	0		
	県	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	負担金	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	10,660	25,830	26,490	122,300		
	合計	10,660	25,830	26,490	122,300		
予算費目	会 計	一般会計	会計	費目名	土木費	費	
補助金		⇒ 名称		対象事業費	千円	補助率（%）	補助予定額 千円
地方債		⇒ 名称		対象事業費	千円	充当率（%）	充当予定額 千円

事業番号	事業名	配水設備費(上水道係分)			新規・既存の別	既存			
課名	上水道課	係名	上水道係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	年度 ~ 平成 年度			
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等	水道法			
事業概要	老朽による漏水頻度の高い管の布設替えを行う事で漏水事故の発生を抑制すると共に、給水過多となっている管の増口径を行い水道水の安定供給を図る。				事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	有収率の向上				<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
					<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
留意事項					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
期待する効果	水道水の安定供給と公衆衛生の向上				<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
					<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標					
	L=4,335m	L=5,580m	L=4,800m	有収率の向上					
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ					
	・配水管布設替工事 L=2,060m ・配水管切廻工事 L=2,275m ・舗装工事 A=5,867㎡ ・測量設計 L=230m	・配水管布設替工事 L=3,225m ・配水管切廻工事 L=2,355m ・舗装工事 A=6,800㎡ ・測量設計 L=450m	・配水管布設替工事 L=2,500m ・配水管切廻工事 L=2,300m ・舗装工事 A=16,100㎡ ・測量設計 L=530m	漏水件数の減少と給水件数の増加 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費					
	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	31,297	31,929	28,272	91,498				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	171,668	245,684	256,899	674,251				
	合計	202,965	277,613	285,171	765,749				
予算費目	会 計	水道事業	会 計	費目名	配水設備	費			
補助金	なし	⇒ 名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒ 名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名 老朽管更新事業費				新規・既存の別	既存					
課名	上水道課		係名	上水道係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	8	年度	～	平成	32	年度
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等	水道法					
事業概要	本市は老朽管が多く残存しており、管路更新を推進することにより、漏水防止、断水被害の減少及び耐震性の向上を図るものである。				事業の性質（複数選択可）						
達成のめやす	老朽管布設替延長 L=14,044m				<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業					
					<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業					
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業					
					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業					
					<input type="radio"/>	5 防災関連事業					
					<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業					
					<input type="radio"/>	7 その他 ()					
留意事項											
期待する効果	水道水の安定供給と公衆衛生の向上										
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標							
	L=740m	L=600m	L=640m	有収率の向上							
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ							
	・配水管布設替工事 L=740m ・舗装工事 A=920㎡	・配水管布設替工事 L=600m ・舗装工事 A=870㎡	・配水管布設替工事 L=640m ・舗装工事 A=3,600㎡	・配水管布設替工事 L=14,044m ・測量設計 L=14,044m	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)											
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費						
財源内訳	国	18,200	25,925	25,284	433,455						
	県	0	0	0	0						
	地方債	18,200	25,900	25,200	433,400						
	負担金	0	0	0	0						
	その他	0	0	0	0						
	一般財源	31,672	9,967	7,414	363,819						
	合計	68,072	61,792	57,898	1,230,674						
予算費目	会 計	水道事業		会 計	費目名	資本的支出		費			
補助金	あり	⇒	名称	水道施設耐震化事業 水道管路耐震化等推進事業費	対象事業費	51,851 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	25,925 千円	
地方債	あり	⇒	名称	水道事業 (建設改良/上水道)	対象事業費	51,851 千円	充当率(%)	50.0%	充当予定額	25,900 千円	

事業番号	事業名 重要給水施設配水管整備事業				新規・既存の別	既存					
課名	上水道課		係名	上水道係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	24	年度	～	平成	32	年度
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等	水道法					
事業概要	本市は平成22年3月に地域防災計画を策定し、災害時において重要な拠点となる病院、診療所、介護や援助が必要な災害時要援護者の避難拠点など、給水優先度が特に高い施設への配水管を整備することにより、人命の安全確保を図るものである。				事業の性質（複数選択可）						
達成のめやす	老朽管布設替延長 L=14,000m				●	1 継続性のある事業					
留意事項					●	2 緊急性の高い事業					
						3 人口増加に寄与する事業					
期待する効果	水道水の安定供給と公衆衛生の向上				●	4 住民サービス向上事業					
						5 防災関連事業					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度		平成30年度		最終目標					
	L=470m	L=190m		L=600m		水道水の安定供給					
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと											
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度		平成30年度		全体事業の位置づけ					
	・配水管布設替工事 L=740m ・舗装工事 A=920㎡	・配水管布設替工事 L=190m ・舗装工事 A=700㎡ ・測量設計 L=500m(JR踏切含む)		・配水管布設替工事 L=100m(橋梁添架) ・配水管布設替工事 L=500m(JR踏切含む)		・配水管布設替工事 L=12,000m ・測量設計 L=12,000m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)											
事業計画(事業費、単位:千円)											
事業計画(事業費、単位:千円)											
事業計画(事業費、単位:千円)											
財源内訳	平成28年度		平成29年度		平成30年度		全体事業費				
	国	11,930	16,631		68,643		270,000				
	県	0	0		0		0				
	地方債	23,800	33,200		137,200		540,000				
	負担金	0	0		0		0				
	その他	0	0		0		0				
	一般財源	33,130	4,757		22,015		90,000				
合計	68,860	54,588		227,858		900,000					
予算費目	会 計	水道事業			会 計	費目名	資本的支出				
補助金	あり	⇒	名称	水道施設耐震化事業 緊急時給水拠点確保等事業費	対象事業費	49,895 千円	補助率(%)	33.3%	補助予定額	16,631 千円	
地方債	あり	⇒	名称	水道事業 (建設改良/上水道)	対象事業費	49,895 千円	充当率(%)	66.6%	充当予定額	33,200 千円	

事業番号	事業名 第5次拡張事業				新規・既存の別	既存					
課名	上水道課		係名	上水道係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	8	年度	～	平成	32	年度
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等	水道法					
事業概要	本市は昭和26年に水道事業を創設し、これまで第四次にわたる拡張事業を完了した。その後、平成8年度より開始した第5次拡張事業、水道広域化施設整備では、近年における住宅開発や都市化の進行による給水人口の増加や平成13年度末の公共下水道供用開始に伴う水需要の増加により今後予測される供給量の不足に対応するため、配水管などを整備することにより公衆衛生の向上、生活環境の改善及び給水の確保を図るものである。				事業の性質（複数選択可）						
達成のめやす	計画給水人口60,000人と計画1日最大給水量23,800t				●	1 継続性のある事業					
留意事項					●	2 緊急性の高い事業					
					●	3 人口増加に寄与する事業					
期待する効果	水道水の安定供給と公衆衛生の向上				●	4 住民サービス向上事業					
						5 防災関連事業					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度		平成30年度		最終目標					
	配水池(タンク)1塔(H28～H29)	配水池(タンク)1塔(H29～H30)		配水池(タンク)1塔(H29～H30)		有収率の向上					
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと											
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度		平成30年度		全体事業の位置づけ					
	・配水池築造工事 1塔 ・測量設計 L=400m	・配水池築造工事 1塔 ・測量設計 L=500m		・配水池築造工事 1塔		・配水管布設工事 ・測量設計 ・配水池築造工事 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)											
財源内訳	平成28年度	平成29年度		平成30年度		全体事業費					
	国	17,450	37,555	80,177	377,847						
	県	0	0	0	0						
	地方債	17,400	37,500	80,100	377,800						
	負担金	0	0	0	0						
	その他(一般会計出資金)	17,400	37,500	80,100	377,800						
	一般財源	152,299	95,834	213,012	351,021						
	合計	204,549	208,389	453,389	1,484,468						
予算費目	会 計	水道事業		会 計	費目名	資本的支出		費			
補助金	あり	⇒	名称	水道事業運営基盤強化推進等事業 水道広域化施設整備費	対象事業費	112,666 千円	補助率(%)	33.3%	補助予定額	37,555 千円	
地方債	あり	⇒	名称	水道事業 (建設改良/上水道)	対象事業費	112,666 千円	充当率(%)	33.3%	充当予定額	37,500 千円	

事業番号	事業名				新規・既存の別		既存			
	上水道課		係名	浄水場係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	年度	～	平成	年度
	施策項目	8. 上下水道の整備				根拠法令等	水道法			
事業概要	施設の老朽化が進み水の安定供給に支障をきたす可能性があるため整備を行うもの。					事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	水道法第1条「清浄にして豊富低廉な水の供給を図り、もって公衆衛生の向上と生活環境の改善とに寄与すること」					<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
						<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
留意事項	上水道事業全体の経営を見直し、広域化等含めた更なる検討を行わなければならない。					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
						<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
期待する効果	①水の安定供給 ②省エネルギー					<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標						
	5.00	10.00	15.00	100.00						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					維持管理継続事業であるため数値目標は20年で100%を目指す。				
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ						
	2系原水弁・浄水弁 5基 1系フロキュレーター減速機 6基 サンプリングポンプ 4箇所	取水補助継電器盤 1式 2系送水ポンプ分解整備 3基 管理棟天井防水 363.3㎡	取水計装盤 1式 水質監視装置 1式 沈澱池防水 1235㎡	将来、継続的に施設運用を行うために老朽化施設の更新を随時行う。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費						
	国	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	71,912	56,475	94,957	2,608,335,745					
	合計	71,912	56,475	94,957	2,608,335,745					
予算費目	会計	会計	費目名	費						
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	2959	事業名	みやこ雨水幹線建設事業			新規・既存の別	既存			
課名	下水道課		係名	下水道係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	年度	～	平成	年度	
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等					
事業概要	津田・長江地区の浸水防止対策事業。				事業の性質（複数選択可）					
					●	1 継続性のある事業				
						2 緊急性の高い事業				
						3 人口増加に寄与する事業				
達成のめやす	平成30年度一部完了					4 住民サービス向上事業				
						5 防災関連事業				
留意事項						6 総合戦略対象事業				
						7 その他（ ）				
期待する効果	津田・長江地区の浸水被害の減災。									
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ						
	●工事（調整池）	●工事（調整池）	●工事（調整池）	（この欄には事業全体の内容を記載のこと）						
事業計画（事業費、単位：千円）										
財源内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費						
	国	75,940	117,968	61,200	441,500					
	県	0	0	0	0					
	地方債	102,500	159,200	82,600	592,400					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	33,383	27,863	26,200	186,100					
	合計	211,823	305,031	170,000	1,220,000					
予算費目	会計	01 一般	会計	費目名	08 土木	費				
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金	対象事業費	294,921 千円	補助率（%）	40.0%	補助予定額	117,968 千円
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	176,953 千円	充当率（%）	90.0%	充当予定額	159,200 千円

事業番号	事業名 汚水管路建設改良費				新規・既存の別	既存					
課名	下水道課		係名	下水道係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	5	年度	～	平成	38	年度
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等						
事業概要	生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を目的とし、処理場ならびに汚水管渠の建設を行い下水道の整備を図る。行橋市汚水処理構想の見直しをふまえて全体計画区域及び事業計画期間を策定し、計画的に整備を行う。				事業の性質（複数選択可）						
達成のめやす	平成32年度下水道処理人口普及率22.1%				● 1 継続性のある事業						
					2 緊急性の高い事業						
					3 人口増加に寄与する事業						
					4 住民サービス向上事業						
					5 防災関連事業						
					6 総合戦略対象事業						
					7 その他（ ）						
留意事項											
期待する効果	都市の健全な発達及び公衆衛生の向上ならびに公共水域の水質保全。										
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度		平成29年度		平成30年度		最終目標				
	18.30		18.90		19.50		86.70				
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと											
下水道処理人口普及率とは行政区域内の総人口に占める処理区域内人口の比率。											
年度の事業内訳	平成28年度		平成29年度		平成30年度		全体事業の位置づけ				
	●汚水管渠L=3,300m		●汚水管渠L=3,200m		●汚水管渠L=3,200m		●汚水管線 L=41,500m ●汚水面整備 A=1,618ha ●汚水中継ポンプ場 2箇所 ●処理場 1箇所 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
		平成28年度		平成29年度		平成30年度		全体事業費			
財源内訳	国	165,000		170,000		170,000		26,363,350			
	県	0		0		0		0			
	地方債	244,400		213,300		153,000		23,727,000			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	69,635		52,375		33,000		2,636,350			
	一般財源	112,029		87,198		122,000		15,216,300			
	合計	591,064		522,873		478,000		67,943,000			
予算費目	会 計	公共下水道事業			会 計	費目名	資本的支出				
補助金	なし	⇒	名称	社会資本整備交付金	対象事業費	340,000 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	170,000 千円	
地方債	あり	⇒	名称	下水道事業債	対象事業費	474,000 千円	充当率(%)	45.0%	充当予定額	213,300 千円	

事業番号	事業名	処理場費				新規・既存の別	既存		
課名	下水道課	係名	処理場係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）			
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	年度 ~ 平成	年度	
	施策項目	8. 上下水道の整備				根拠法令等	下水道法		
事業概要	行橋浄化センター施設及び設備の維持管理及び工事修繕等を行う。					事業の性質（複数選択可）			
達成のめやす						<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業		
留意事項						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業		
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業		
						<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業		
期待する効果	下水道の整備を図り、都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、公共用水域の水質の保全に資する。行橋浄化センターの予防保全的な管理が実施でき、事故発生や設備の機能停止等による下水道使用者への影響が回避できる。					<input type="radio"/>	5 防災関連事業		
						<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業		
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ					
	・消耗品、光熱水費等 ・管理委託料、保守点検業務委託料、水質分析業務委託料等 ・行橋浄化センター維持管理費等	・消耗品、光熱水費等 ・管理委託料、保守点検業務委託料、水質分析業務委託料等 ・行橋浄化センター維持管理費等	・消耗品、光熱水費等 ・管理委託料、保守点検業務委託料、水質分析業務委託料等 ・行橋浄化センター維持管理費等	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画（事業費、単位：千円）									
財源内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費					
	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	151,518	150,335	148,827	0				
	一般財源	0	0	0	0				
	合計	151,518	150,335	148,827	0				
予算費目	会計	公共下水道事業	会計	費目名	収益的支出	費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名 下水道長寿命化支援制度(行橋浄化センター・西宮市中継ポンプ場)				新規・既存の別	新規			
課名	下水道課	係名	下水道係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 29 年度	～ 平成 34 年度			
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等				
事業概要	長寿命化計画に基づき、事故の未然防止及びライフサイクルコストの最小化を図ることを目的として、計画的な改築等を行う事業。				事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす					<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
留意事項					<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
					<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
期待する効果	中長期的な施設の状態を予測しながら、老朽化した下水道施設を計画的・効率的に改築・更新できる。					<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ					
		●実施設計(行橋浄化センター・西宮市中継ポンプ場)	●施設改築・更新(行橋浄化センター・西宮市中継ポンプ場)	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費					
	国	0	5,000	11,405	279,580				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	4,500	10,265	251,622				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	0	500	1,140	27,958				
	合計	0	10,000	22,810	559,160				
予算費目	会計	公共下水道事業	会計	費目名	資本的支出	費			
補助金	あり	⇒ 名称	社会資本整備交付金	対象事業費	10,000 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	5,000 千円
地方債	あり	⇒ 名称	下水道事業債	対象事業費	10,000 千円	充当率(%)	45.0%	充当予定額	4,500 千円

事業番号	事業名 下水道長寿命化支援制度(東部・西部・北部ポンプ場)				新規・既存の別	新規			
課名	下水道課	係名	下水道係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 29 年度	～ 平成 34 年度			
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等				
事業概要	長寿命化計画に基づき、事故の未然防止及びライフサイクルコストの最小化を図ることを目的として、計画的な改築等を行う事業。				事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす					●	1 継続性のある事業			
留意事項						2 緊急性の高い事業			
						3 人口増加に寄与する事業			
						4 住民サービス向上事業			
期待する効果	中長期的な施設の状態を予測しながら、老朽化した下水道施設を計画的・効率的に改築・更新できる。					5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ					
		●実施設計(東部ポンプ場・西部ポンプ場・北部ポンプ場)	●施設改築・更新(東部ポンプ場・西部ポンプ場・北部ポンプ場)	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費					
	国	0	10,000	39,780	423,595				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	9,000	35,802	381,235				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	0	1,136	3,978	42,360				
	合計	0	20,136	79,560	847,190				
予算費目	会計	01 一般	会計	費目名	08 土木	費			
補助金	あり	⇒ 名称	社会資本整備交付金	対象事業費	20,000 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	10,000 千円
地方債	あり	⇒ 名称	公共事業等債	対象事業費	10,000 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	9,000 千円

事業番号	事業名				ポンプ場費	新規・既存の別	既存			
課名	下水道課		係名	処理場係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	年度	～	平成	年度
	施策項目	8. 上下水道の整備				根拠法令等	下水道法			
事業概要	汚水中継ポンプ場の維持管理及び工事修繕等を行う。					事業の性質（複数選択可）				
						<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
							2 緊急性の高い事業			
							3 人口増加に寄与する事業			
							4 住民サービス向上事業			
							5 防災関連事業			
							6 総合戦略対象事業			
							7 その他（ ）			
達成のめやす										
留意事項										
期待する効果	下水道の整備を図り、都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、公共用水域の水質の保全に資する。汚水中継ポンプ場の予防保全的な管理が実施でき、事故発生や設備の機能停止等が回避できる。									
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ						
	・光熱水費等 ・管理委託料、保守点検委託料 ・汚水中継ポンプ場維持管理費等	・光熱水費等 ・管理委託料、保守点検委託料 ・汚水中継ポンプ場維持管理費等	・光熱水費等 ・管理委託料、保守点検委託料 ・汚水中継ポンプ場維持管理費等	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画（事業費、単位：千円）										
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費						
財源内訳	国	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	7,643	15,865	7,643	0					
	一般財源	0	0	0	0					
	合計	7,643	15,865	7,643	0					
予算費目	会 計	公共下水道事業			会 計	費目名	収益的支出			費
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名 雨水管路建設改良費				新規・既存の別	既存			
課名	下水道課	係名	下水道係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 24 年度	～ 平成 27 年度			
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等	下水道法			
事業概要	既設の北部1号幹線より国道201号線周辺の約200mの雨水幹線の整備を行う。				事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	平成27年度完成。				<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
					<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
					<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
					<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
					<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業			
					<input type="checkbox"/>	7 その他（ ）			
留意事項									
期待する効果	既設水路を改良することにより道路冠水等の浸水被害の解消。								
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ					
	●事後調査、補償 10件	●事後調査、補償 10件		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画（事業費、単位：千円）									
財源内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費					
	国	0	0	0	156,000				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	140,400				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	9,189	9,462	0	57,900				
	合計	9,189	9,462	0	354,300				
予算費目	会 計	公共下水道事業	会 計	費目名	資本的支出	費			
補助金	⇒	名称		対象事業費	0 千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0 千円
地方債	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2272	事業名	音無苑施設整備事業			新規・既存の別	既存				
課名	環境課		係名	管理係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	29	年度	～	平成	30	年度
	施策項目	9. ごみ処理・リサイクル対策の推進			根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
事業概要	平成30年度からみやこ町のし尿も処理できるよう、音無苑の処理を強化する。その際に必要な県に対する許可申請にかかる経費およびその工事関係費用。				事業の性質（複数選択可）						
					<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業					
				<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業						
				<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業						
達成のめやす	県の許可が下り、かつ、工事が期限までに完了し、計画通り平成30年度から共用開始できるかどうか。				<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業					
				<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業						
留意事項					<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業					
				<input type="checkbox"/>	7 その他（ ）						
期待する効果	音無苑の処理能力を強化する										
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	平成28年度		平成29年度		平成30年度		最終目標				
	音無苑の処理能力を強化する		音無苑の処理能力を強化する								
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと											
年度の事業内訳	平成28年度		平成29年度		平成30年度		全体事業の位置づけ				
	環境アセスメント 10,368,000円		機能強化工事 469,800,000円 汚泥引抜委託料 3,888,000円 汚泥処分委託料 4,320,000円								
(この欄には事業全体の内容を記載のこと)											
財源内訳	平成28年度		平成29年度		平成30年度		全体事業費				
	国	0	0	0	0	0	0	0	0		
	県	0	0	0	0	0	0	0	0		
	地方債	0	165,400	0	0	0	0	165,400	0		
	負担金	0	0	0	0	0	0	0	0		
	その他	0	285,012	0	0	0	0	285,012	0		
	一般財源	10,368	27,596	0	0	0	0	37,964	0		
	合計	10,368	478,008	0	0	0	0	488,376	0		
予算費目	会計	一般		会計	費目名	衛生		費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0 千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0 千円		
地方債	あり	⇒	名称	廃棄物処理施設整備事業債 音無苑整備事業債	対象事業費	183,778 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	165,400 千円	

事業番号	2272	事業名	音無苑施設整備事業			新規・既存の別	既存			
課名	環境課		係名	管理係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	年度	～	平成	年度
	施策項目	9. ごみ処理・リサイクル対策の推進				根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			
事業概要	老朽化したし尿処理施設音無苑を使用できるように施設を整備する工事					事業の性質（複数選択可）				
						●	1 継続性のある事業			
							2 緊急性の高い事業			
							3 人口増加に寄与する事業			
達成のめやす	老朽化したし尿処理施設音無苑を延命化できるかどうか					●	4 住民サービス向上事業			
							5 防災関連事業			
留意事項							6 総合戦略対象事業			
							7 その他（ ）			
期待する効果	老朽化したし尿処理施設音無苑を延命化する									
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標						
	音無苑を延命化する	音無苑を延命化する	音無苑を延命化する	概ね平成48年まで現施設を使用する。						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ						
		トラックスケール定期検査 226,800円	高次処理におけるオゾンから活性炭への変更 60,000,000円	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画（事業費、単位：千円）										
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費						
財源内訳	国	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	45,000	45,000					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	0	227	15,000	15,227					
	合計	0	227	60,000	60,227					
予算費目	会計	一般	会計	費目名	衛生	費				
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	2268	事業名	じん芥収集車購入事業			新規・既存の別	既存			
課名	環境課		係名	管理係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	年度	～	平成	年度	
	施策項目	9. ごみ処理・リサイクル対策の推進			根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律				
事業概要	一般廃棄物処理計画に従って市内の一般廃棄物を収集運搬処理することにより、生活環境の保全と公衆衛生の向上を図るためにじん芥収集車を購入する。				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	じん芥収集車を購入することにより、効率的に収集運搬できる。				●	1 継続性のある事業				
留意事項						2 緊急性の高い事業				
						3 人口増加に寄与する事業				
					●	4 住民サービス向上事業				
期待する効果	一般廃棄物を効率的に収集運搬することができ、生活環境の保全と公衆衛生の向上を図ることができる。									
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	平成28年度	平成29年度	平成30年度	最終目標						
	ごみの収集運搬を円滑にする。	ごみの収集運搬を円滑にする。	ごみの収集運搬を円滑にする。							
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業の位置づけ						
		じん芥収集車を購入する。1台	じん芥収集車を購入する。2台							
(この欄には事業全体の内容を記載のこと)										
事業計画（事業費、単位：千円）										
財源内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	全体事業費						
	国	0	9,000	18,000	27,000					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	0	1,620	3,240	4,860					
	合計	0	10,620	21,240	31,860					
予算費目	会計	一般	会計	費目名	衛生	費				
補助金	あり	⇒	名称	特定防衛施設周辺整備調整交付金	対象事業費	9,000 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	9,000 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2258	事業名	事業所施設整備事業			新規・既存の別	既存			
課名	環境課		係名	管理係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	年度	～	平成	年度	
	施策項目	9. ごみ処理・リサイクル対策の推進			根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律				
事業概要	収集車両用の車庫が雨漏り等で鉄骨の腐食、土間部分の浸水が発生しているため、土間部分の打設工事及び鉄骨の補強工事及び防錆塗装を行う。				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす					<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）					
留意事項										
期待する効果	事業所内を衛生的に保ち、生活環境の保全と公衆衛生の向上を図ることができる。									
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	平成28年度	平成29年度		平成30年度		最終目標				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		事業所内を衛生的に保つ							
年度の事業内訳	平成28年度	平成29年度		平成30年度		全体事業の位置づけ				
	【倉庫取り壊し】658,260円	【車庫屋根改修】966,600円 【鉄骨補強】708,480円 【防錆塗装】1,122,120円				(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画（事業費、単位：千円）										
		平成28年度	平成29年度		平成30年度		全体事業費			
財源内訳	国	0	0		0		0			
	県	0	0		0		0			
	地方債	0	0		0		0			
	負担金	0	0		0		0			
	その他	0	0		0		0			
	一般財源	659	2,799				3,458			
	合計	659	2,799		0		3,458			
予算費目	会計	一般		会計	費目名	衛生		費		
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円